

保育部会 常任委員会

日時：令和 6 年 4 月 23 日（火）15 時 00 分～17 時 00 分

会場：大阪府社会福祉会館 3 階 301 号室

- ・ 部会長挨拶
- ・ 大阪府人事の紹介
- ・ 新常任委員の紹介 …別紙
- ・ 大阪府社会福祉協議会人事の紹介

《協議題》

1. 大阪府より報告 …資料 1

3. 【議決事項】令和 5 年度保育部会事業報告および収支決算（案）について
…資料 2-1、2-2

3. 中央情勢について …全保協ニュース

4. 令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会（京都府大会）について …資料 3

5. 調査研究委員会からの報告

6. 地域貢献事業推進委員会からの報告

7. 大阪府保育士会からの報告

8. 各ブロックからの報告

北摂ブロック	
豊中市	
高槻市	
北大阪ブロック	
枚方市	
寝屋川市	
東大阪市	
八尾市	
南大阪ブロック	
堺ブロック	
泉州ブロック	
大阪市	

9. その他

- ・令和6年度保育部会常任委員会等開催日程について…[参考資料1](#)
- ・研修グループから情報提供

(常任委員会進行輪番表)

次回					今回
北摂	泉州	堺	河内	南大阪	北大阪

保育部会総会 令和6年5月21日(火) 14時00分～17時00分
 ホテルモントレグラスミア大阪 21階「スノーベリー」、懇親会「ウインダムシアホール」

保育部士会総会 令和6年5月15日(水) 13時30分～16時30分
 シェラトン都ホテル大阪 4階「浪速の間」

次回常任委員会 令和6年6月4日(火) 15時00分～17時00分
 大阪府社会福祉会館 5階 501会議室

保育部会 常任委員名簿（令和6年度）

（敬称略）

No.	市町村	会員ID	施 設 名	氏 名	郵便番号	住 所	T E L	F A X
1	島 本 町	1030	山 崎 保 育 園	山 崎 深	618-0001	島本町山崎2-1-6	075-961-2041	075-961-2141
2	高 槻 市	1019	津 之 江 さ く ら 保 育 園	坂 本 玉 器	569-0822	高槻市津之江町1-37-9	072-673-7015	072-675-2913
3		1100	玉 川 橋 保 育 園	小 島 雅 一	569-0857	高槻市玉川2-42-1	072-678-1532	072-678-7316
4		1028	南 総 持 寺 保 育 園	有 長 太 一	569-0851	高槻市南総持寺町7-4	072-693-8531	072-693-8531
5		1149	川 添 こ ど も 園	勝 田 才 織	569-0854	高槻市西町48-8	072-692-0185	072-692-1877
6	茨 木 市	1109	安 威 た ん ぼ ぼ 学 園	三 角 智 昭	567-0007	茨木市南安威2-1-13	072-643-4929	072-641-4808
7		1112	た ん ぼ ぼ triangle 学 園	三 角 岳 生	567-0895	茨木市玉櫛2-11-24	072-646-8333	072-646-8320
8		1191	と き の は こ ど も 園	西 川 眞 紀	567-0845	茨木市平田1-29-31	072-638-2233	072-638-2244
9		1163	花 ち ば な 認 定 こ ど も 園	中 谷 志 麻 子	567-0827	茨木市稲葉町16-14	072-665-6500	072-665-6501
10		1061	ち と せ 学 院	中 尾 圭 伺	567-0806	茨木市庄2-7-35	072-626-2191	072-626-2192
11	箕 面 市	1164	小 野 原 学 園	宗 形 昭 男	562-0032	箕面市小野原西1-12-41	072-729-2668	072-729-7719
12	池 田 市	1056	さ つ き こ ど も 園	鵜 飼 順 子	563-0025	池田市城南2-4-20	072-751-6830	072-751-8117
13	摂 津 市	1138	こ ど も の 杜 藤 森 学 園	森 山 公 康	566-0072	摂津市鳥飼西2-1-1	072-654-5767	072-654-8802
14		1120	と り か い ひ が し 遊 育 園	園 田 裕 紹	566-0062	摂津市鳥飼上3-2-25	072-654-8041	072-654-8898
15	吹 田 市	1017	旭 ケ 丘 学 園	武 内 慎 吾	564-0083	吹田市朝日が丘町1-5	06-6388-0619	06-6387-6556
16		1079	も み の 木 保 育 園	菊 池 一 人	564-0033	吹田市東御旅町5-53	06-6382-5076	06-6319-4402
17		1023	稲 荷 学 園	丹 生 匡 紀	564-0051	吹田市豊津町38-1	06-6384-4038	06-6384-3732
18		1004	千里ニュータウンこども園	重 見 将 治	565-0855	吹田市佐竹台2-3-1	06-6871-2212	06-6871-2310
19	豊 中 市	1196	上 野 ひ だ ま り こ ど も 園	安 家 比 呂 志	560-0013	豊中市上野東1-20-47	06-6855-8611	06-6855-8612
20		1018	て し ま 保 育 園	山 田 正 典	561-0858	豊中市服部西町3-5-12	06-6864-0943	06-6864-1414
21		1001	こ も れ び の も り	得 喜 成	561-0884	豊中市岡町北3-5-18	06-6843-5431	06-6845-3672
22		1190	こ こ ろ の 森 保 育 園	浦 野 珠 生	560-0021	豊中市本町5-8-53	06-4865-5865	06-4865-5868
23	枚 方 市	2025	宮 之 阪 サ ク ラ 保 育 園	田 中 絹 代	573-0022	枚方市宮之阪4-8-8	072-848-6750	072-805-2225
24		2112	明 善 第 弐 め ぐ み 園	亀 井 信 順	573-0156	枚方市藤阪南町2-26-1	072-851-0022	072-851-6063
25		2128	常 称 寺 保 育 園	岩 田 公 子	573-0047	枚方市山之上4-4-14	072-845-2130	072-845-2144
26		2135	く ず は あ け ぼ の 保 育 園	井 口 啓	573-1104	枚方市楠葉丘1-19-1	072-855-5457	072-850-8515
27		2084	長 尾 保 育 園	岡 山 量 正	573-0105	枚方市長尾東町1-41-1	072-858-5881	072-858-0475
28	寝 屋 川 市	2012	ね や が わ 成 美 の 森 こ ど も 園	田 中 啓 昭	572-0043	寝屋川市錦町21-6	072-827-1330	072-827-1370
29		2087	寝 屋 川 な か よ し 保 育 園	水 崎 隆 司	572-0061	寝屋川市長栄寺町6-18	072-829-0948	072-838-4024
30		2079	こ ま ど り 保 育 園	松 岡 幸 進	572-0076	寝屋川市仁和寺本町3-12-20	072-838-1515	072-838-0505
31		2069	太 陽 保 育 園	石 橋 健 次	572-0051	寝屋川市高柳4-6-23	072-827-1291	072-827-1278
32	交 野 市	2049	私 部 保 育 園	端 野 秀 人	576-0052	交野市私部1-51-1	072-893-1900	072-893-1911
33	守 口 市	2007	一 乗 寺 学 園	市 橋 智 昭	570-0011	守口市金田町1-48-18	06-6901-2400	06-6901-4014
34		2071	た ち ば な 東 こ ど も 園	邨 橋 雅 廣	570-0012	守口市大久保町4-1-20	06-6901-2763	06-6901-2763
35	門 真 市	2015	い ず み つ こ 保 育 園	東 口 房 正	571-0053	門真市泉町3-6	06-6914-4100	06-6901-3285
36		2118	う ち こ し こ ど も 園	三 見 雅 恵	571-0029	門真市打越町25-1	072-887-1588	072-887-1515
37	四 條 畷 市	2108	畷 す ず ら ん 保 育 園	森 本 和 之	575-0032	四條畷市米崎町7-26	072-863-1111	072-863-1112
38	大 東 市	2063	第 2 聖 心 保 育 園	永 田 久 史	574-0014	大東市寺川1-20-1	072-874-0981	072-874-0982
39		2026	み の り こ ど も 園	乾 祥 政	574-0017	大東市津の辺町4-11	072-879-2777	072-879-2771
40	東 大 阪 市	3045	若 江 こ ど も 園	森 田 信 司	578-0941	東大阪市岩田町3-3-29	06-6723-6640	06-6723-6644
41		3039	東 大 阪 ヒ マ ワ リ 保 育 園	西 岡 剛 司	577-0067	東大阪市高井田西1-2-30	06-6783-6671	06-6783-6672
42		3051	く す の き こ ど も 園	今 西 康 博	578-0984	東大阪市菱江3-12-13	072-965-1080	072-965-1220
43		3071	本 庄 こ ど も 園	阪 西 裕 子	578-0953	東大阪市本庄1-9-5	072-960-5522	072-960-5523
44		3020	善 根 寺 保 育 園	橋 詰 直 祥	579-8001	東大阪市善根寺町3-5-18	072-987-2660	072-986-1227
45	八 尾 市	3066	こ ど も の い え	村 井 慶 二	581-0803	八尾市光町1-38	072-924-8801	072-344-5855
46		3002	あ け ぼ の 保 育 園	浅 井 孝 一	581-0028	八尾市八尾木東3-26	072-991-0500	072-991-0614
47		3080	志 紀 保 育 園	小 角 由 里 子	581-0095	八尾市田井中2-66	072-949-5836	072-949-7671
48		3034	龍 華 こ ど も 園	木 村 龍 一	581-0056	八尾市南太子堂2-1-31	072-991-2286	072-991-2381
49	柏 原 市	4045	み ず ほ 保 育 園	藤 井 謙 昌	582-0018	柏原市大県1-3-22	072-972-0822	072-972-0877
50	藤 井 寺 市	4052	ひ か り こ ど も 園	岡 田 潤 子	583-0008	藤井寺市大井5-5-12	072-939-6081	072-939-5023
51	松 原 市	4058	松 原 保 育 園	太 田 垣 明 美	580-0042	松原市松ヶ丘3-845	072-337-9477	072-337-9488
52	羽 曳 野 市	4029	高 屋 保 育 学 園	前 田 直 樹	583-0852	羽曳野市古市7-4-1	072-957-1234	072-957-1433

No.	市町村	会員ID	施 設 名	氏 名	郵便番号	住 所	T E L	F A X
53	太 子 町	4025	松 の 木 保 育 園	松 井 秀 樹	583-0991	太子町春日183-8	0721-98-2882	0721-98-3341
54	大阪狭山市	4012	大 野 台 こ ど も 園	吉 川 竜 平	589-0023	大阪狭山市大野台3-23-1	072-366-8957	072-368-2395
55	河 南 町	4033	石 川 こ ど も 園	世 木 紀 子	585-0002	河南町大字一須賀76-1	0721-90-2068	0721-90-2066
56	富 田 林 市	4049	寺 池 台 こ ど も 園	疋 田 明 子	584-0073	富田林市寺池台2-16-1	0721-69-7752	0721-69-7761
57	千早赤阪村	4034	げ ん き こ ど も 園	向 井 秋 久	585-0041	南河内郡千早赤阪村水分59	0721-72-7868	0721-72-1343
58	河内長野市	4059	柳 風 台 こ ど も 園	横 田 朋 子	586-0001	河内長野市木戸3-9-1	0721-53-7960	0721-55-6293
59		4053	み の り こ ど も 園	中 辻 幸 平	586-0077	河内長野市南花台3-5-38	0721-62-2200	0721-62-2641
60	堺 市	5036	平 和 の 園	篠 崎 直 人	590-0117	堺市南区高倉台3-4-1	072-292-3819	072-292-3869
61		5041	五 ケ 荘 保 育 園	辻 美 代 子	591-8003	堺市北区船堂町1-14-33	072-252-3332	072-252-4592
62		5055	三 原 台 こ ど も 園	重 谷 崇 夫	590-0111	堺市南区三原台3-1-15	072-292-3818	072-293-4367
63		5056	堺 東 保 育 園	志 摩 拓 郎	590-0027	堺市堺区榎元町5-5-24	072-223-0362	072-232-6076
64		5059	深 井 中 央 こ ど も 園	新 生 隆 信	599-8237	堺市中区深井水池町373-1	072-270-5800	072-270-5801
65		5031	登 美 丘 西 こ ど も 園	大 仲 尚 也	599-8126	堺市東区大美野134-18	072-239-5515	072-239-6060
66		5009	鳳 西 こ ど も 園	高 槻 良 平	593-8326	堺市西区鳳西町1-75-4	072-264-1120	072-264-3402
67	高 石 市	6051	取 石 認 定 こ ど も 園	嶋 田 吉 秀	592-0013	高石市取石3-4-64	072-272-8188	072-272-8288
68	和 泉 市	6043	す い せ ン 保 育 園	合 田 耕 三	594-0063	和泉市今福町2-1-1	0725-44-0055	0725-44-6209
69		6006	た つ の お か 保 育 園	飯 坂 英 明	594-1112	和泉市三林町1273-2	0725-57-2227	0725-57-6381
70	泉 大 津 市	6034	と れ ぞ あ 子 ど も 園	伊 藤 賢 道	595-0024	泉大津市池浦町3-5-8	0725-33-3003	0725-33-3040
71	岸 和 田 市	6086	東 光 こ ど も 園	藪 洋 亮	596-0046	岸和田市藤井町2-10-20	072-429-1050	072-429-2050
72		6049	天 神 山 こ ど も 園	西 田 武 史	596-0834	岸和田市天神山町2-5-1	072-426-6031	072-426-4574
73		6067	山 直 南 こ ど も 園	坂 本 浩	596-0102	岸和田市山直中町1012-1	072-445-0482	072-445-8189
74	熊 取 町	6065	さ く ら こ ど も 園	菊 川 良 夫	590-0421	熊取町七山1-1403-1	072-452-0345	072-452-0668
75	忠 岡 町	6083	チ ュ ー リ ッ プ 保 育 園	井 手 康 之	595-0813	忠岡町忠岡南1-2-17	0725-20-0331	0725-20-0335
76	貝 塚 市	6017	貝 塚 南 こ ど も 園	高 田 テ ル ミ	597-0053	貝塚市地蔵堂238-1	072-432-4735	072-423-5464
77		6085	わ き は ま こ ど も 園	山 田 尚 子	597-0073	貝塚市脇浜3-31-8	072-431-2151	072-431-2150
78	泉 佐 野 市	6045	清 和 こ ど も 園	駒 木 亮	598-0012	泉佐野市高松東1-10-16	072-462-0972	072-462-4613
79		6069	ひ ね の こ ど も 園	神 藤 吉 伸	598-0021	泉佐野市日根野7277	072-468-0345	072-468-0346
80	泉 南 市	6075	コ コ ア ン ジ ュ 新 家	西 浦 正 義	590-0503	泉南市新家938-1	072-484-0190	072-484-0196
81	阪 南 市	6062	ワ ン ワ ン 認 定 こ ど も 園	根 来 寛 一	599-0211	阪南市鳥取中236-1	072-472-4275	072-470-0800
82	大 阪 市	7001	き た の 旭 ケ 丘 学 園	上 田 達 志	530-0056	大阪市北区兎我野町3-10	06-6361-8344	06-6361-8348
83		7071	た か ら の ざ と 保 育 園	原 正 直	555-0024	大阪市西淀川区野里1丁目7-20	06-6473-2200	06-6473-1200
84		7028	日 の 出 学 園	桑 田 育 典	544-0015	大阪市生野区巽南2-8-19	06-6757-4150	06-6757-9784
85		7066	谷 町 中 央 保 育 園	川 崎 一 樹	540-0015	大阪市中央区十二軒町2-1	06-6770-5341	06-6770-5342
86	調 査 研 究 会 委 員 会	6037	橋 本 保 育 所	岸 田 知 大	597-0043	貝塚市橋本642	072-423-0066	072-423-0079
87		4016	ル ン ビ ニ 保 育 園	前 田 剛 史	589-0009	大阪狭山市池尻北2-20-23	072-365-8808	072-366-9378
88		2103	三 ツ 島 保 育 園	岡 本 敏 博	571-0015	門真市三ツ島6-25-1	072-887-5575	072-887-5576
89		2046	池 田 保 育 園	乾 政 典	572-0030	寝屋川市池田本町4-10	072-827-3456	072-827-3488
90	保 育 士 会	4040	国 分 保 育 園	伊 藤 裕 子	582-0021	柏原市国分本町7-6-14	072-978-6825	072-978-6848
91		1056	さ つ き こ ど も 園	鵜 飼 真 理 子	563-0025	池田市城南2-4-20	072-751-6830	072-751-8117
92		3053	た い よ う 学 院	西 島 由 美 子	578-0932	東大阪市玉串町東1-10-37	072-966-7778	072-966-7886
93		2070	石 津 保 育 園	西 邨 理 恵 子	572-0027	寝屋川市石津東町20-20	072-829-0800	072-827-0111
94	会 則 第 10 条 第 3 項 選 出	1083	千 里 丘 愛 育 園	高 岡 國 士	566-0001	摂津市千里丘3-16-7	06-6387-7172	06-6387-5992
95		1110	た ん ぽ ぼ 学 園	三 角 和 義	567-0895	茨木市玉櫛1-3-1	072-632-6669	072-638-4907
96		2133	お お わ だ 保 育 園	馬 場 耕 一 郎	571-0079	門真市野里町41-39	072-882-3255	072-882-3285
97		3048	は る か 保 育 園	好 川 智 也	578-0976	東大阪市西鴻池町2-3-21	06-6746-2208	06-6746-2753
98		3002	あ け ぼ の 保 育 園	浅 井 孝 男	581-0028	八尾市八尾木東3-26	072-991-0500	072-991-0614
99		4018	さ か と が は ら こ ど も 園	齊 藤 和 正	583-0846	羽曳野市東阪田264	072-956-6246	072-957-4633
100		5060	槇 塚 こ ど も 園	永 野 治 男	590-0114	堺市南区槇塚台3-5	072-293-4820	072-297-9484
101		5018	こ ど も 園 く さ べ	池 尾 弘 久	593-8312	堺市西区草部1420	072-275-0260	072-260-2246
102		6052	取 石 南 こ ど も 園	嶋 田 典 之	592-0013	高石市取石4-12-16	072-275-0888	072-275-0778
103		6044	池 上 わ か ば こ ど も 園	橋 本 良 孝	594-0083	和泉市池上町3-14-55	0725-41-1441	0725-41-2280
104		6030	五 風 会	土 金 新 治	596-0073	岸和田市岸城町18-11	072-431-3449	072-432-5810
105		7049	明 の 守 な か ざ き 園	門 谷 一 希	530-0016	大阪市北区中崎1-7-8	06-6373-0080	06-6373-0090

各市町村教育・保育主管課長 様

大阪府福祉部子ども家庭局子育て支援課長

特定教育・保育施設等における置き去り等の事案の報告について（通知）

日頃から、本府児童福祉行政に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準（平成 26 年内閣府令第 39 号）に基づき、本府より「特定教育・保育施設等における事故の報告等について（平成 29 年 12 月 1 日付け子育て第 2814 号）」等で通知した上で、死亡事故や治療に要する期間が 30 日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故等について報告（以下、「事故報告」という。）をお願いしているところです。

この度、送迎バスの乗降時や園外活動時の場面転換時などにおいて、児童を見失い、置き去りになる事案（以下、「置き去り等」という。）についても、子どもの安全確保の観点から状況を把握等するために、今後は下記のとおり事故報告と同様に報告を行っていただきますようお願いいたします。

つきましては、管内特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者へ周知いただき、貴市町村においても本通知を踏まえて対応いただきますようお願いいたします。

また、認可外保育施設権限移譲市町村は、認可外保育施設への周知も併せてお願いいたします。

記

1 報告の目的

- ・置き去り等の報告を行っていただくことにより事例を収集し、置き去りが発生する要因等を分析することにより、新たな置き去り等を未然に防止することを目的とする。

※ 施設においては、置き去り等については、全て当該施設内において、共有し、今後の再発防止に努めてください。

報告された置き去り等は、当該施設が特定されないよう配慮したうえで、今後の再発防止のために各市町村を通じて、特定教育・保育施設等に共有させていただきます場合があります。

2 報告の対象となる施設・事業の範囲

- ・特定教育・保育施設（幼保連携型認定こども園、保育所型認定こども園、保育所）
- ・特定地域型保育事業（小規模保育事業、家庭的保育事業、居宅訪問型保育事業及び事業所内保育事業）
- ・地域子ども・子育て支援事業（一時預かり事業、延長保育事業及び病児保育事業）
- ・認可外保育施設及び認可外の居宅訪問型保育事業

3 報告の対象とする置き去り等について

報告の対象となる施設・事業において発生した下記例のような置き去り等のうち重大なもの

ただし、一時的な見失い等で速やかに発見し安全が確保された場合を除く。

下記例はあくまで一例ですので、施設において重大と思われる置き去り等については報告してください。

【基本的に報告していただきたいもの】

(例1) 置き去り等に起因して児童に怪我や健康被害が生じた事案

(例2) 置き去り等のうち児童を探すために警察や地域の団体など当該保育施設以外の機関（当該保育施設の関連法人を含む）に応援を求めた事案

【必要に応じて報告していただくもの】

(例3) 児童の所在が分からないことに気づかず一定時間経った後、または活動場面が変わった後に、児童がいなくなっていたことに気づき、職員等で一定時間探すに至った事案

(例4) 児童を見失い、当該施設の職員が想定している範囲（園内活動であれば園庭など、園外活動であれば当該活動に際して利用する公園等での活動スペース）を超えて、児童を探したような事案

4 報告様式

教育・保育施設等における置き去り等の事案報告様式【別紙】

※本様式に必要事項を記載してください。

5 報告の順序

設置者・管理者 → 市町村（指定都市・中核市含む） → 府

連絡先	大阪府福祉部子ども家庭局子育て支援課 認定こども園・保育グループ 讃岐、佐藤 TEL：06-6944-6678 FAX：06-6944-3052
-----	---

置き去り事案について（認定こども園（幼保連携型、保育所型）、保育所、認可外保育施設等）



置き去り事案について

大阪府より

これまで、安全に教育・保育が実施できるよう登園時の出欠確認や保育活動の場面転換時毎の人数確認の徹底、降園時の保護者への引渡し確認を確実に行うほか、園内外の活動それぞれの場面ごとに児童の人数や健康状態を確認するなど、より一層の安全管理の徹底に取り組んでいただこう周知しているところです。しかしながら、置き去り事案は引き続き発生しています。

各保育施設等におかれましては、以下の事案を参考に、児童の安全のため、今一度、施設において場面転換時の確認体制を点検されるようお願いします。

置き去り事案に共通する事項について

- ・他の児童に気を取られた際などに人数確認が不十分になり置き去りが発生している。
- ・公園から園に帰る時など、場面転換時に人数確認が不十分となっている。
- ・死角のある所で、少し目を離した際に児童が見当たらなくなっている。
- ・場面転換時は注意が必要であるにもかかわらず、その認識ができておらず、人数確認を行っていない。

事故の概要（令和4年10月以降発生分）

認定こども園（幼保連携型、保育所型）、保育所、認可外保育施設等の各施設より（市町村を経由して）報告された置き去り事案については、以下のとおりです。

発生年月	施設・事業種別	発生状況	発生場所	置き去り時間	健康被害	推測される主な原因
令和6年3月	認定こども園	児童15名と保育教諭3名で園庭活動を行っていた。 園庭活動後、児童12名と保育教諭2名が園内に入り、児童2名と保育教諭1名は園庭トイレを利用後、園内に合流する。 1名の保育教諭が人数確認をし、児童14名を把握する。 その後、児童14名と保育教諭3名が保育室に到着する。同じ頃に、園庭に面した事務所に児童1名がいるのを園長が発見する。 園長が当該児童の在籍保育室に確認に行くと、クラスでは置き去りになっていたことを認識していなかった。	施設内（室内・園庭等）	10分	なし	・場面転換時の人数確認の不足 ・役割分担の共有不足
令和6年3月	認可保育所	5歳児2名と1歳児6名が散歩に行くことになり、1歳児担任Aと補助職員Cが、1歳児6名を連れて、1階の玄関へ降りた。 その際、補助職員Cは5歳児が同行することを知らなかった。 1歳児クラスに残っていた1歳児担任Bが、5歳児2名に「玄関へ降りるように」と伝えた。 1歳児担任Aは、1歳児がぐずったため、5歳児を待つことを忘れ、園の向かいの公園に出発した。 5歳児2名は、自力で電気錠と門を開け、園から出て追いかけた。 1歳児担任Aは5歳児2名がこどもだけで公園に来たことに気づき、園に連絡をした。	施設外（園外保育先・公園等）	2分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和6年3月	認可保育所	保育室で、1歳児8名、2歳児5名を保育士2名が見ていたところ、保育士Aが1歳児1名を抱っこしながら、2歳児3名をトイレに連れていった。当該児にも声をかけたが「（トイレ	施設内（室内）	6分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出

		に) 行きたくない」と言ったため、連れていかなかった。 なお、保育士Bは、絵本の読み聞かせをしていた。 その後、当該児がハイハイをしながらトイレに入ってしまったことに保育士らは気が付かなかった。 トイレから当該児の泣き声が聞こえたため、所在不明が判明した事案。				せる構造・場面の存在
令和6年2月	認可保育所	園外活動から、施設の門扉に戻った際に保育士ABともに園児が全員いることを確認した。 門扉の鍵をあけ、保育士Aが門を押さえ、保育士Bが先導して園舎へ向かった。 保育士Aは門を押さえながら、園庭に入った子どもの様子を見ていたが、1名の子どもが園庭の椅子に座り、もう1名の子どもが砂場へ向かったため、この子どもたちを目で追い、園庭に入った子どもの数を数えることなくまた、門扉外に子どもが残っていないかを確認することなく、門扉を施錠し、子どもの後を追った。 園舎内の階段を上る前に保育士ABが子どもの人数を数え、当該児がいないことが発覚した。 園庭に入れていない当該児に地域の方が気付き、園庭にいた保育士Cに声をかけ、当該児を園庭に入れた。	施設外(園外保育先・公園等)	5分	なし	・場面転換時の人数確認の不足 ・児童の所在確認の不足
令和6年2月	認定こども園	公園から施設に帰ろうと準備した際、8名の職員は、他児の対応を行っていたところ、当該児の所在を確認しなかった。その後、帰る途中で所在不明に気付いた職員が公園に向かったところ、近所の方に保護されている当該児を発見した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和6年2月	認定こども園	保育教諭らは、園庭で遊んでいた乳幼児の人数を数えながら保育室内に誘導したが、人数確認を適切に実施できておらず、また、最後に園庭を出る保育教諭が、園庭の見回りを行わなかったことから、遊具の死角部分にいた当該児を置き去りにした事案。その後、副園長が園庭にいた当該児を発見した。	施設内(室外・園庭等)	5分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和6年2月	認定こども園	お迎えの準備のため、保育教諭と当該児が荷物を廊下に出しに行った際、当該児が玄関ホールへ走り出し、他の保護者が門を開けた際に施設外へ抜け出した事案。当該児を追いかけた他の保護者が、通行人に保護されている当該児を発見、その後、保育教諭が追いつく。	施設内(室外・園庭等)	8分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和6年1月	認可保育所	屋上にて遊んだ後、保育室に戻る際、当該児を抱えていた保育士Aが、子どもの靴を片付けるため保育士Bに当該児を任せる旨、声掛けをし、子どもをその場に降ろしたが、保育士Bは、他児が転倒したため、保育士Aの声を聞いていなかった。その後、保育士Aから死角となっている場所に当該児がいたため、当該児を置き去りにして保育室に戻った事案。事務所にいた職員が、戸のガラス部分から、当該児を発見した。	施設内(室内)	4分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和6年1月	認可保育所	登園直後、児童が保護者の車を追って園庭の門から抜け出た。園から450mほど離れた農道上を歩いているところを自転車で通勤中の職員が発見し保護した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	10分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年12月	認定こども園	屋上にて遊んだ後、保育室に戻る際、本来は屋上を1周し、子どもが残っていないかを確認するルールとなっていたが、保育教諭がこれを行わず、入り口付近から一瞥するのみで、屋上を施錠した。その際、当該児が置き去り。当日、施設に訪問していた自治体の巡回支援指導員が主任と施設を確認するため、屋上を開錠したところ、当該児を発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	15分	なし	・児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在 ・施設のルールの不徹底
令和5年12月	認可外保育施設	お迎えの時間に当該児の担任は、他の歳児の担任に当該児らを任せ、保護者対応のため保育室へ戻った際、他の歳児の担任は、他児の対応をしており、出入口を確認する担当は出入口を確認していなかった。当該児の担任が戻った際、当該児がいないことに気づいたところ、当該児は、施設から横断歩道を渡った先の地下鉄へつながる階段を降りていたところを通行人が保護した事案。	施設内(室内)	6分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年12月	小規模保育事業	公園から施設へ帰る際、人数確認を行わず、当該児童を置き去りにした事案。地域の方に発見され判明。	施設外(園外保育先・公園等)	2分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年11月	認可保育所	屋外より施設の入居する階へ戻る際、担任が当該児がエレベーターから降りたことを確認せず、もう1人の別の歳児担任も当該児に気づかず、エレベーター内に置き去りにした事案。別の	施設内(室外・園庭等)	2分	なし	場面転換時の人数確認の不足

		階にてエレベーターに乗り合わせた方に発見され判明した事案。				
令和5年11月	一時預かり事業	子育て支援員が、公園内で当該児童から目を離し、他の児童と遊んでいたところ、当該児童の所在が不明であることに気づいた。その後、通行人が保護した事案。なお、配置基準を下回る状態で保育をしていた。	施設外(園外保育先・公園等)	4分	なし	・児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在 ・配置基準違反
令和5年11月	認可保育所	公園入口から公園内に移動する際、散歩車に乗るのを嫌がった他児の対応に気を取られたところ、当該児童が公園外に移動、通行人が保護した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	3分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年10月	認可保育所	2歳児16名を、2名の保育士が見ていた。 ホールで遊ぶため、階下の保育室から階段で上がった際、ホールに入る時に人数確認を怠ったところ、階下の小ホールの隅に当該児が残っていた事案。 3歳児クラスの保護者が、当該児を発見し、3歳児クラス担任に伝え判明。その後、ホールにいる2歳児クラス担任が連絡を受け、当該児を迎えに行った。	施設内(室内)	5分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年10月	認定こども園	おやつのため公道を隔てた園舎へ児童らを移動させた際、担任2名ともに人数確認を怠り、当該児ら2名が置き去りになった事案。その後、他の保育士が当該児らを発見し判明。	施設内(室内)	7分	なし	・場面転換時の人数確認の不足 ・再発防止策の不徹底
令和5年10月	認可保育所	担任が気づかぬうちに当該児がトイレに向かった後、担任が人数確認を怠り、別の保育室へ移動した。その際、トイレ内でトイレトペーパーがなくなっており、当該児童はトイレから出ることが出来なかった。 他の保護者が当該児童に気づき、保育室に連れてきたことから、所在が不明であることが判明した事案。	施設内(室内)	21分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年10月	小規模保育事業	保育士3名が、あそびを見守っていたところ、帰園準備のため、園児らを集合させた際、担任が、当該児の所在が不明であることに気づき、捜索した結果、離れた階段の上にいる当該児童を発見した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	5分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年9月	認定こども園	保育士と児童10名で保護者の送迎を待っていたところ、他児の保護者対応中に当該児がトイレに行ったが、保護者対応後、このことを忘れていた。その後、階下の保育室に移動したところ、当該児の所在が不明となった。他児の保護者がトイレから出てきた当該児を発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	7分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年8月	認定こども園	他児がトイレに行くため保育室を出た際に、当該児も「おしっこ」と言いながら、後ろからついて出ていったところ、保護者らの迎えの時間で、開いていた保育室のドアから園庭に出た。その後、園庭の砂場で遊んでいた当該児童を同じクラスの児童の保護者が保育室に連れてきたことから、所在が不明であることが判明した事案。	施設内(室内)	10分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年7月	認可保育所	保育士が、保育室で次のプログラムの準備をしていた当該児に気づかず、保育室を出る際に施錠したことで、当該児童が置き去りになった事案。その後、登園した児童により発見された。	施設内(室内)	11分	なし	児童の所在確認の不足
令和5年7月	認可保育所	登園後も興奮状態であった当該児童を保育室前で職員が見守っていたが、他児から話しかけられ、応答した間に玄関より抜け出した。その後、見守りのカメラ映像から施設外へ抜け出したことが判明、捜索中の職員が当該児を児童の自宅前にて発見した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	12分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年6月	認定こども園	0歳児3名に保育者2名、1歳児10名に保育者3名を配置していた。 園庭遊びを終了し、1歳児担任Aがこどもの顔と名前を確認し、「0歳児1名、1歳児4名を連れて入ります」と言って保育室に戻った。 0歳児担任2名が、0歳児2名を連れて保育室に戻った。 1歳児担任BとCが、1歳児6名を連れて手洗いを済ませ、園庭から玄関に移動した。 靴箱の前で目視確認して、保育室に戻り、室内にいた職員に「全員帰りました」と報告した。 室内にいた担任Aは、当該児童がいないことに気が付き、探していたところ、2階バルコニーから保育士Dが、当該児童が1人で園庭に残っていることに気が付き、園庭に迎えに行った。	施設内(室外・園庭等)	7分	なし	児童の所在確認の不足

		1歳児保育室に連れていき、当該児童を探していた担任Aに引き渡した。				
令和5年6月	認定こども園	屋上テラスから戻る際、職員が人数確認をすることなく、テラスを一瞥し、扉を施錠したところ当該児が置き去りにされた。その後、保育室に入る子どもの人数を確認していた際に当該児の所在が不明であることが判明した事案。	施設内(室外・園庭等)	約10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年5月	認可保育所	保育士5名がおむつ交換やおやつの片づけをしている間に当該児が、保育室のドアを開け、玄関ホール、建物外の玄関ポーチまで抜け出していたところ、偶然訪れていた理事長が発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	不明	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年5月	認定こども園	立ち位置に関するマニュアルがあったものの一部に職員が集中したことで、全体の見守りができていなかったところ、当該児が迎えに来た保護者のもとへ向かった。しかし、そのことを保育者が、把握できていなかった事案。	施設内（室外・園庭等）	5分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年5月	認可保育所	園庭にて集団遊びを行っていた当該児が、園庭から建物内へ1人で向かったが、職員は気づいていなかった。園庭での活動を終えて、保育室へ戻る際、玄関で人数確認を行わず、また、廊下で目視での人数確認を行うも数を誤認し、当該児の所在が不明であることに気づけなかった。その後、他の職員が玄関で当該児童を発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年5月	認可保育所	散歩から戻り、職員が当該児が行方不明であることに気づいた後、カメラ映像にて玄関前にいる当該児童を発見した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	4分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年5月	認可保育所	ホールにて遊んだ後、階下の保育室へ戻る際、人数確認を怠り、ホールに施錠したため、当該児童がホールに閉じ込められた事案。偶然、ベランダで取引先対応を行っていた職員が当該児を発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	5分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年4月	認定こども園	保育室から他の保育室に子どもたちと移動した際、退室する際に人数確認をしたが、入室する際には確認していなかった。この間に当該児が下駄箱と壁の隙間に隠れていたままで廊下に残った。当該児の保護者が迎えに来た際に発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	3分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年4月	認定こども園	当該児童トイレに連れて行ったあと、他児の対応のため児童を残し部屋に戻ったところ、当該児童が開いていた玄関出入口より抜け出し、その後、地域住民の通報により警察に保護された事案。	施設外(園外保育先・公園等)	1時間35分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年4月	認可保育所	園庭で遊んでいた当該児が施設外へとつながる扉の金網部分を押ししたところ、当該部分がたわみ、児童が抜け出せる隙間を生じたことにより、施設内より抜け出し、路上にいるところを他の保護者が発見した事案。	施設内(室外・園庭等)	10分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年4月	認定こども園	職員が目を離した際に、園庭で遊んでいた当該児Aが避難通路から園外につながる扉の錠を開け、園外の駐輪場にいるところを近隣の住民に保護された事案。	施設外(園外保育先・公園等)	10分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年4月	認定こども園	職員が目を離した際に、園庭で遊んでいた当該児Bが避難通路から園外につながる扉の錠を開け、園外の駐輪場にいるところを近隣の住民に保護された事案。	施設外(園外保育先・公園等)	10分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年4月	保育所	屋上で当該児らが遊んでいたところ、保育士が場面転換時に人数確認をすることなく屋上扉を施錠し、当該児ら3名を屋上に置き去りにした。その後、取り残された3名が自ら非常階段を降り、置き去りが判明した事案。	施設内(室外・園庭等)	5分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年4月	認定こども園	園の門扉が解放されていたところ、当該児が抜け出した事案。通行人により保護され、警察より連絡があり判明。	施設外(園外保育先・公園等)	1時間15分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年4月	保育所	登園後、当該児が1人で保育室へ向かったが、玄関にて対応していた職員がその場を離れた際に、園外に抜け出した模様。その後、警察より当該児童を保護している旨、連絡があり、行方不明であることが判明した事案。	施設外(園外保育先・公園等)	15分	なし	児童のみで施設（保育現場）から抜け出せる構造・場面の存在
令和5年3月	保育所	保育士4名が乳児9名と幼児11名を連れ、公園にて活動中、人数確認は目視で複数回行っていたものの、人数確認時に1名が行方不明であることが判明した事案。なお、特定の幼児に保育士1名が対応していた。その後、保育士2名が当該児の搜索	施設外(園外保育先・公園等)	16分	なし	場面転換時の人数確認の不足

		をしていたところ、近所の住民が当該児童を発見し、園に送り届けた。				
令和5年2月	保育所	保育士2名が、園屋上より児童5名を階下に連れていく際、人数確認済みと思い込み、扉を施錠したことで、当該児を屋上に置き去りにした事案。保護者が迎えに来た際に、当該児の見失いが判明。捜索したところ、屋上の扉の前にて泣いていた当該児童を発見。	施設内(室外・園庭等)	7分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年1月	認定こども園	保育士2人が、園児8人を連れ、近くの公園に散歩に行ったところ、公園から園に戻る際、本来行うべき人数確認をしていなかったことで、1歳児クラスの女児が置き去りとなった事案。当該児が近所の住人に発見され、園まで送り届けられ判明。	施設外(園外保育先・公園等)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和5年1月	認定こども園	コロナウイルス感染防止対策として、登園した3歳から5歳児は2階の保育室に荷物を置いた後、同階の合同保育室(3名の職員が配置)へ向かうこととなっていたところ、当該児童が、登園が多い時間帯で電気錠が開錠され、かつ安全推進員の配置されていなかった門扉より外出した事案。当該児の兄妹を受け入れた職員が当該児童に挨拶しようと合同保育室へ行ったが、当該児がいないことに気づき、探していたところ、近隣の住民から引き渡された警察から連絡を受けたもの。	施設外(園外保育先・公園等)	32分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和4年12月	保育所	園児らを保育室から別の棟の保育室へ移動させる際、職員が人数確認をせず外側からドアが開かないようにするための棒を差し込み、移動したことから、当該児が、移動前の保育室に置き去りとなった事案。子どもの泣く声が聞こえたため、他の保護者が移動前の保育室の戸締り用の棒を外し、確認したところ保育室内で児童を発見。	施設内(室内)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和4年12月	認可外保育施設	公園から帰園する際に職員が点呼を行い、当該児を確認したが、その後、人数を確認することなく帰園した。帰園後に職員が当該児が行方不明であることに気づき、職員らが捜索したところ、公園内にて、作業していた方に保護されていた児童を発見。	施設外(園外保育先・公園等)	14分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和4年12月	保育所	公園からの帰園時に他児に気を取られ、人数確認が不十分になり、当該児が置き去りとなった事案。近隣の住民に保護された後、連絡を受け判明。	施設外(園外保育先・公園等)	12分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和4年12月	保育所	屋上にある園庭で遊びをした後に保育室へ戻る際、人数確認を怠り、また、その時当該児童が屋上のトイレに行っていることを失念し、出入口を施錠し保育室に戻ったことから、当該児が屋上に置き去りになった事案。その後、子どもの泣く声が聞こえたため、職員が確認したところ屋上で児童を発見。	施設内(室外・園庭等)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和4年12月	保育所	公園から帰園するため、職員が児童に帰園準備を呼びかけた際に、当該児を確認していたものの、帰園する時に再度確認した際、職員が当該児がいなくなっていることに気づく。公園内を捜索していたところ、園あてに当該児童を保護した方から連絡が入り、その後に職員が児童を引き取る。	施設外(園外保育先・公園等)	5分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和4年12月	認定こども園	屋上にある園庭で遊びをした後に保育室へ戻る際、職員が目視により屋上に児童がいないことを確認。全員が保育室に戻ったと思い込み、屋上の出入口付近にある靴箱間の死角にいた当該児に気づかず、出入口を施錠し保育室に戻ったため当該児が屋上に置き去りとなった事案。保育室に戻り当該児童がいないことに気づき、園内を探したところ屋上で発見。	施設内(室外・園庭等)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足
令和4年11月	認定こども園	部屋から部屋へ移動するところ、職員は発達の状況から見守っていなかったこと、また、児童が抜け出せるような柵であったことから、当該児が園庭の柵から園外に出て、自宅に帰った事案。	施設外(園外保育先・公園等)	1時間10分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和4年11月	保育所	死角の多い団地内の公園において、児童とともに水分補給をしている時に当該児童から目を離した間に行方不明となった事案。すぐに公園周辺を探したところ、公園から約250m離れた路上において近隣の方に保護された児童を発見。	施設外(園外保育先・公園等)	6分	なし	児童のみで施設(保育現場)から抜け出せる構造・場面の存在
令和4年11月	認定こども園	昼食のため公道を隔てた園舎へ児童らを移動させた際、担任2名ともが人数確認を怠り、トイレ内の当該児童を置き去りにした事案。その後、他の保育士が当該児らを発見し判明した。前回置き去りにした児童をまた置き去りにした事案。	施設内(室内)	10分	なし	・場面転換時の人数確認の不足 ・再発防止策の不徹底
令和4年10月	認定こども園	昼食のため公道を隔てた園舎へ児童らを移動させた際、担任2名ともが人数確認を怠り、当該児ら2名を保育室内に置き去りにした事案。その後、他の保育士が当該児童らを発見した。	施設内(室内)	10分	なし	場面転換時の人数確認の不足

令和4年10月	保育所	公園からの帰園時に他の児童に気を取られ、人数確認が不十分になり、当該児が置き去りとなった事案。帰園後に行方不明となっていることが判明。なお、同園の他クラスが同じ公園から帰園時に発見され、保護された。	施設外(園外保育先・公園等)	2分	なし	場面転換時の人数確認の不足
---------	-----	---	----------------	----	----	---------------

関係ページ

[事故報告について（認定こども園（幼保連携型、保育所型）、保育所、認可外保育施設）](#)

このページの作成所属
[福祉部](#) [子ども家庭局子育て支援課](#) [認定こども園・保育グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [福祉・子育て](#) > [子ども・家庭](#) > [置き去り事案について（認定こども園（幼保連携型、保育所型）、保育所、認可外保育施設等）](#)

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

大阪府庁への行き方▶

令和 5 年度 保育部会 事業報告（案）

1. 全体会

回	日程	場所	人員	内 容
1	R5. 5. 23	ホテルモントレ グラスミア大阪 21 階 スノーベリー	230	○式典 ○保育部会 5 年勤続感謝状授与式・保育部会長表彰式 ○記念講演 ○議案・報告事項 ・令和 4 年度保育部会事業報告（※1） ・令和 4 年度保育部会収支決算（※1） ・【第 1 号議案】役員等の承認について（※2） ・令和 5 年度保育部会事業計画（※1） ・令和 5 年度保育部会収支予算（※1） （※1）令和 5 年度 3 月・4 月保育部会常任委員会において審議し 上記事案を承認 （※2）令和 5 年度総会において審議し上記事案を承認
2	R6. 1. 22	シェラトン都ホテル 大阪 4 階 大和の間	132	○式典 ○地域貢献支援員（スマイルサポーター）認定式 ○保育海外研修会報告

2. 正副部会長会議（10 回）

回	日程	場所	人員	主な議題
1	R5. 4. 24	たかつガーデン	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和 4 年度事業報告（案）および収支決算（案）について (3) 令和 5 年度・令和 6 年度保育部会役員等改選について (4) 令和 5 年度保育部会総会について (5) 令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）大阪府 選考委員について (6) 第 65 回全国保育研究大会における全国保育協議会会長 表彰の推せんについて
2	R5. 6. 6	大阪府社会福祉会館	7	(1) 大阪府からの報告について (2) 保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会につ いて (3) 令和 5 年度保育部会正副部会長等充て職について (4) 日韓交流支援センター大阪府保育協議会の視察について (5) 認定こども園における処遇改善等加算Ⅱに係るキャリア アップ研修実施主体について (6) 令和 6 年度大阪府の施策・予算に対する要望について
3	R5. 7. 4	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和 5 年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）キャリ アアップ研修の実施ならびに近畿ブロック保育協議会 会 長等代表者会議（臨時 web）について（報告） (3) 第 66 回全国保育研究大会ならびに令和 5 年度全国組織正 副会長等会議（大分県 11/15 開催）について (4) 大阪維新の会 政策懇談会のご案内について (5) 令和 6 年度大阪府施策・予算に対する要望について

回	日程	場所	人員	主な議題
4	R5. 9. 5	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和5年度保育部会・保育士会会費等請求について (3) 第66回全国保育研究大会（大分大会）への参加勧奨について (4) 保育部会保育士等キャリアアップ研修各種案内について (5) 第46回保育海外研修企画・業者選定について (6) 令和6年度大阪府の施策・予算に対する要望について
5	R5. 10. 3	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 第66回全国保育研究大会（大分大会）参加勧奨について (3) 令和4年度保育部会第一次補正予算（素案）について (4) 令和5年保育部会新年互礼会（企画案）について
6	R5. 11. 1	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和5年度保育部会第一次補正予算（案）について (3) 令和6年保育部会新年互礼会について (4) 近畿ブロック保育協議会正副会長会議（第3回・12/18）ならびに全国保育 (5) 研究大会と全国保育士会研究大会の一本化について
7	R5. 12. 6	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 保育士等キャリアアップ研修（幼児教育eラーニング・障がい児保育）について (3) 令和6年度近畿ブロック保育研究大会（京都大会）分科会発題発表・ならびに (4) 令和6年保育部会新年互礼会について (5) 令和6年度保育部会総会について
8	R6. 1. 22	シェラトン都ホテル 5階 コスモス	7	(1) 大阪府からの報告事項 (2) 令和6年保育部会新年互礼会について
9	R6. 2. 7	大阪府社会福祉会館	7	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和6年能登半島地震被災地支援募金活動への協力依頼について (3) 令和4年度第2次補正予算ならびに令和5年度事業計画および当初予算（素案）について (4) 令和5年度 保育部会新任職員研修会について (5) 令和6年保育部会会員情報更新等について (6) 令和6年度 阪神馬主協会助成について
10	R6. 3. 7	大阪府社会福祉会館	8	(1) 大阪府からの報告について (2) 令和5年度第2次補正予算（案）ならびに令和6年度事業計画および当初予算について (3) 令和6年能登半島地震被災地支援募金活動への協力依頼について（報告）令和6年度 保育部会総会について (4) 近畿ブロック保育協議会（第1回）正副会長会議について (5) 全国保育協議会「今後の全保協のあり方に関するアンケートについて」

3. 常任委員会（9回）

回	日程	場所	人員	主な議題
1	R5. 4. 24	大阪府社会福社会館	87	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 【議決事項】4 年度保育部会事業報告および収支決算（案）について（※1） (4) 令和 5 年度・令和 6 年度保育部会役員等改選について (5) 令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）について (6) 調査研究委員会からの報告 (7) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (8) 大阪府保育士会からの報告 (9) 各ブロックからの報告 (※1) 会議成立要件を確認後、事務局より報告。意義等なく満場一致で可決された。
2	R5. 6. 6	大阪府社会福社会館	75	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 令和 5 年度保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会について (4) 令和 5 年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）参加勸奨について (5) 調査研究委員会からの報告 (6) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (7) 大阪府保育士会からの報告 (8) 各ブロックからの報告
3	R5. 7. 4	大阪府社会福社会館	88	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 「令和 5 年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）」キャリアアップ研修の実施について (4) 令和 5 年度保育士等キャリアアップ研修（乳児保育 e ラーニング）について (5) 調査研究委員会からの報告 (6) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (7) 大阪府保育士会からの報告 (8) 各ブロックからの報告
4	R5. 9. 5	大阪府社会福社会館	79	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 令和 5 年度保育部会・保育士会会費等請求について (4) 第 66 回全国保育研究大会（大分大会）への参加勸奨について (5) 保育部会保育士等キャリアアップ研修各種案内について (6) 令和 6 年度大阪府の施策・予算に対する要望について (7) 調査研究委員会からの報告 (8) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (9) 大阪府保育士会からの報告 (10) 各ブロックからの報告
5	R5. 10. 3	大阪府社会福社会館	77	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 第 66 回全国保育研究大会（大分大会）参加勸奨について (4) 調査研究委員会からの報告について (5) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (6) 大阪府保育士会からの報告 (7) 各ブロックからの報告

回	日程	場所	人員	主な議題
6	R5. 11. 7	大阪府社会福祉会館	81	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 【議決事項】令和5年度保育部会第一次補正予算（案）について（※1） (4) 令和6年保育部会新年互礼会について (5) 調査研究委員会からの報告について (6) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (7) 大阪府保育士会からの報告 (8) 各ブロックからの報告 (※1) 会議成立要件を確認後、事務局より報告。意義等なく満場一致で可決された。
7	R5. 12. 5	大阪府社会福祉会館	81	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 保育士等キャリアアップ研修（幼児教育eラーニング・障がい児保育）について (4) 令和6年度近畿ブロック保育研究大会（京都大会）分科会発題発表・ならびに担当ブロック等について (5) 調査研究委員会からの報告について (6) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (7) 大阪府保育士会からの報告 (8) 各ブロックからの報告
8	R6. 2. 6	大阪府社会福祉会館	81	(1) 大阪府からの報告について (2) 中央情勢について (3) 令和6年能登半島地震被災地支援募金活動への協力依頼について (4) 令和5年度 保育部会新任職員研修会について (5) 令和6年保育部会会員情報更新等について (6) 調査研究委員会からの報告について (7) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (8) 大阪府保育士会からの報告 (9) 各ブロックからの報告
9	R6. 3. 6	大阪府社会福祉会館	85	(1) 大阪府より報告 (2) 大阪府からの報告について (3) 中央情勢について (4) 【議決事項】令和5年度第2次補正予算（案）、令和6年度事業計画・当初予算（案）について (5) 令和6年能登半島地震被災地支援募金活動への協力依頼について（ご報告） (6) 令和6年保育部会総会（予定）について (7) 地域貢献事業推進委員会からの報告 (8) 大阪府保育士会からの報告 (9) 各ブロックからの報告 (※1) 会議成立要件を確認後、事務局より報告。意義等なく満場一致で可決された。

4. 監査（1回）

回	日程	場所	人員	主な議題
1	R5. 4. 19	大阪社会福祉指導センター	2	(1) 令和4年度事業および収支決算

5. 地域貢献事業推進委員会（9回）

回	日程	場所	人員	主な議題
1	R5. 4. 24	大阪府社会福祉会館	9	(1) 令和5年度地域貢献事業ならびに各ブロック委員について (2) 令和5年度スマイルサポーター養成研修委員担当について
2	R5. 6. 6	大阪府社会福祉会館	9	(1) 令和5年度スマイルサポーター養成研修について
3	R5. 7. 4	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーターフォローアップ研修について
4	R5. 9. 5	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーター養成研修の報告について (2) スマイルサポーター園長研修会について
5	R5. 10. 3	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーターフォローアップ各研修について
6	R5. 11. 7	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーターフォローアップ各研修について
7	R5. 12. 5	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーター園長研修会について (2) スマイルサポーターフォローアップ研修について
8	R6. 2. 6	大阪府社会福祉会館	9	(1) スマイルサポーターフォローアップ研修について (2) 令和6年度スマイルサポーター養成研修会について
9	R6. 3. 6	大阪府社会福祉会館	8	(1) スマイルサポーターフォローアップ研修について (2) 令和6年度スマイルサポーター養成研修会について (3) 老人施設部会 社会貢献事業推進委員会について

6. 調査研究委員会（12回）

回	日程	場所	人員	主な議題
1	R5. 4. 11	大阪府社会福祉会館	34	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 小委員会からの報告および構成委員の検討について (4) 各市町村からの報告 (5) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
2	R5. 5. 9	大阪府社会福祉会館	34	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和4年度保育部会事業報告および収支決算について (4) 令和5年度・令和6年度保育部会役員等改選（案）について (5) 令和5年度近畿ブロック保育研究集会（7/12～7/13 兵庫大会）について (6) 小委員会からの報告について (7) 各市町村からの報告 (8) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告

回	日程	場所	人員	主な議題
3	R5. 6. 29	大阪府社会福社会館	31	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和5年度保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会について (4) 令和5年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）参加勸奨について (5) 小委員会からの報告について (6) 各市町村からの報告 (7) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
4	R5. 7. 11	大阪府社会福社会館	37	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和5年度近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）キャリアアップ研修の実施について (4) 第66回全国保育研究大会（大分大会）について (5) 小委員会からの報告について (6) 各市町村からの報告 (7) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
5	R5. 8. 8	大阪府社会福社会館	28	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 小委員会からの報告について (4) 各市町村からの報告 (5) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
6	R5. 9. 12	大阪府社会福社会館	32	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和6年度 大阪府施設・予算に対する要望事項 (4) 保育士等キャリアアップ研修（eラーニング） (5) 第66回全国保育研究大会（大分大会）参加勸奨について (6) 小委員会からの報告について (7) 各市町村からの報告 (8) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
7	R5. 10. 10	大阪府社会福社会館	34	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 小委員会からの報告について (4) 各市町村からの報告 (5) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
8	R5. 11. 27	衆議院第1議員会館 B1 第4会議室	35	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和5年度保育部会第一次補正予算（案）について (4) 令和6年保育部会新年互礼会について (5) 小委員会からの報告について (6) 各市町村からの報告 (7) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告 【東京研修会】 (8) こども誰でも通園制度（仮称）等について（質疑応答） (9) 質問事項に対する回答について

回	日程	場所	人員	主な議題
9	R5. 12. 12	大阪府社会福社会館	38	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 保育士等キャリアアップ研修（幼児教育 e ラーニング・障がい児保育）ご案内について (4) 令和 6 年度近畿ブロック保育研究大会（京都大会）分科会発題発表・ならびに担当ブロック等について (5) 「ALL DAY NIPPON in 保育 111LOVE～2024 保育が未来を拓く」ご案内について (6) 小委員会からの報告について (7) 各市町村からの報告 (8) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
10	R6. 1. 9	大阪府社会福社会館	41	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 小委員会からの報告について (4) 各市町村からの報告 (5) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
11	R6. 2. 23	大阪府社会福社会館	41	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) よい子ネット「保育 ICT 機能の有償プラン提供とシステムリニューアル」について (4) 令和 6 年度 能登半島地震被災地支援募金活動への協力依頼について (5) 令和 5 年度 保育部会新任職員研修会について (6) 令和 6 年度保育部会会員情報更新等について (7) 保育士等キャリアアップ研修（乳児保育 e ラーニング・第 2 回）開催について (8) 「グリストラップ」について（高屋保育学園・前田委員） (9) 小委員会からの報告について (10) 各市町村からの報告 (11) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告
12	R6. 3. 12	大阪府社会福社会館	35	(1) 大阪府からの報告 (2) 中央情勢について (3) 令和 5 年度保育部会会計 第 2 次補正予算(案)について (4) 令和 6 年度大阪府社会福祉協議会保育部会事業計画(案)について (5) 令和 6 年度保育部会 当初予算(案)について (6) 令和 6 年度能登半島地震にかかる保育三団体被災地支援募金実績報告について (7) 令和 6 年度 保育部会総会の開催について (8) 小委員会からの報告について (9) 各市町村からの報告 (10) 日本保育協会大阪支部青年部からの報告

7. 調査研究委員会小委員会（開催日・日数は下記のとおり）

小委員会名	回数	開催日				
制度研究グループ	10	5月2日 10月30日	5月26日 11月27日	6月23日 12月26日	8月18日 2月7日	9月26日 3月5日
資料集編纂・電子化グループ	8	4月19日 10月30日	6月1日 11月13日	6月23日 2月5日	8月25日	10月12日
子どもの安全研究グループ	7	4月28日 12月15日	6月8日 3月8日	8月1日	9月28日	11月14日
人材確保グループ	10	5月2日 10月2日	6月2日 11月6日	7月3日 12月8日	8月1日 1月16日	9月7日 2月8日
ICT化検討グループ	7	4月27日 12月22日	5月25日 2月29日	8月3日	9月27日	11月10日
子ども未来研究グループ	7	5月1日 12月4日	5月29日 2月9日	7月6日	8月22日	10月2日

8. 保育おおさかの発行、編集委員会（12回）

回	日程	場所	人員	主な内容	
1	R5.4.13	大阪社会福祉 指導センター (ハイブリッド開催)	16	No.573 5月1日号	・新任職員研修会「未来へ飛び立つ保育者にエールを」 ・令和5年度大阪府当初予算「子育てと家庭支援推進」 ・保育のまど182「毎日のあいさつ、大切にしていますか？（基本の「き」）」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.634） 「長尾保育園（枚方市）」「くみの木こども園なかの（富田林市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」
2	R5.5.11	大阪社会福祉 指導センター	15	No.574 6月1日号	・令和5年度 保育部会長あいさつ「令和5年度取り組むべき課題」 ・大阪府 ごあいさつ ・よい子ネットアンケート報告について（御礼） ・保育のまど183「話すことと聴くことの基本（自身を振り返って…）」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.635） 「千里山やまて学園（吹田市）」「堺東保育園（堺市）」 ・さんぽ（泉州ブロック）
3	R5.6.10	大阪社会福祉 指導センター	17	No.575 7月1日号	・令和5年度 保育部会総会「こどもまんなかの未来をめざして」 ・令和5年度「春の叙勲」 ・令和5年度 保育部会総会記念講演「幼保小の架け橋をつなげる」 ・令和5年度ブロックだより ・保育のまど184「その姿勢やしぐさ、大丈夫ですか？（好印象になるために…）」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.636） 「渚ゆりかご保育園（枚方市）」「すいせん府中保育園（和泉市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」

回	日程	場所	人員	主な内容
4	R5. 7. 10	大阪社会福祉 指導センター	17	No. 576 8月1日号 ・近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）「こどもの権利と育ちを保証する社会の実現を」 ・近畿ブロック保育研究集会（兵庫大会）第2分科会「配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて」 ・保育のまど 185「身につけたい「報告・連絡・相談（その①）」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.637） 「西山田保育園（吹田市）」「累徳学園（東大阪市）」 ・さんぽ（北大阪ブロック）
5	R5. 8. 10	大阪社会福祉 指導センター	11	No. 577 9月1日号 ・スマサポ養成研修報告「地域貢献とスマサポ認定をめざして」 ・各ブロック就職フェアだより（報告・予定） ・保育のまど 186「身につけたい「報告・連絡・相談（その②）」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.638） 「第二徳風保育園（枚方市）」「ななこども園（藤井寺市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」
6	R5. 9. 8	大阪社会福祉 指導センター	12	No. 578 10月1日号 ・令和6年度 府施策に対する提案と予算要望 ・保育のまど 187「ケーススタディその① 困ったどうしよう！失敗したけど…」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.639） 「玉島保育園（茨木市）」「くみの木こども園つくの（堺市）」 ・さんぽ（北摂ブロック）
7	R5. 10. 11	大阪社会福祉 指導センター	14	No. 579 11月1日号 ・高校生の五日間の夢体験「夏に紡いだ、保育士の夢」 ・保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会 ・保育のまど 188「ケーススタディその② 失敗してしまった…気持ちを立て直すために」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.640） 「梶らいこうじ学園（守口市）」「認定こども園五風会（岸和田市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」
8	R5. 11. 10	大阪社会福祉 指導センター	15	No. 580 12月1日号 ・令和5年度 全国保育協議会他各種表彰受賞者一覧 ・令和5年度「秋の叙勲」 ・保育部会調査研究委員会「災害ボランティア活動及び中間報告」 ・保育のまど 189「職場を楽しくするエッセンス！ポジティブシンキング」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.641） 「認定こども園ちとせ学院 Due 南茨城」「第二愛保育園（東大阪市）」 ・さんぽ（東大阪ブロック）
9	R5. 12. 14	大阪社会福祉 指導センター	16	No. 581 1月1日号 ・新年のご挨拶（保育部会長、保育士会長、大阪府子ども家庭局長）「新しい時代にふさわしい保育を」 ・各ブロック長からの年賀状 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.642） 「すずらん保育園（寝屋川市）」「みのりこども園（河内長野市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」

回	日程	場所	人員	主な内容
10	R6. 1. 11	大阪社会福祉指導センター	16	No. 582 2月1日号 ・スマサポ全体研修レポート「声なき声を見逃さない。私たちができること」 ・第66回全国保育研究大会（大分大会）開催 ・保育のまど 190「メンタルヘルスとメンタルケアで大切にしたいこと」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.643） 「あいの南千里駅前保育園（吹田市）」「大仙保育園（堺市）」 ・さんぽ（南大阪ブロック）
11	R6. 2. 9	大阪社会福祉指導センター	13	No. 583 3月1日号 ・令和6年 新年互例会開催「スマサポ 148 名に府知事認定証を交付」 ・第46回 保育海外研修「トルコ共和国の教育制度や文化を学ぶ」（前編） ・保育のまど 191「保育は人と人 育てる学ためのコトとは」 ・保育園・認定こども園を訪ねて（No.644） 「川越保育園（枚方市）」「和泉中央みのり園（和泉市）」 ・四コマ漫画「葵と健太のきょうの一步」
12	R6. 3. 14	大阪社会福祉指導センター	14	No. 584 4月1日号 ・保育士等キャリアアップ研修「子どもの姿」「なぜ？」 「手立て」に気づきを ・第46回 保育海外研修「トルコ共和国の教育制度や文化を学ぶ」（後編） ・保育のまど 192「お互い学ぶ・みんなで育つ」 「彩都敬愛保育園（茨木市）」「木の実こども創造館（東大阪市）」 ・さんぽ（堺ブロック）

9. 大阪しあわせネットワークへの参画

9-1) 大阪府社会福祉協議会 社会貢献基金運営委員会への参画（2回）

- 大阪府社会福祉協議会・経営者部会では、「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）」の推進にあたり、事業全般に関する審議、「社会貢献基金」の適正な管理のため、学識経験者、民間団体、各施設種別部会から選出された委員、行政オブザーバーで構成する委員会にて審議を行った。
- 保育部会より、森田信司部会長、篠崎直人副部会長/地域貢献事業推進委員長が参加し、協議した。
- 大阪しあわせネットワークが令和7年度に10周年を迎えるにあたり、事業のさらなる充実と、持続的・安定的かつ発展的な運営の具体化に向け、「大阪しあわせネットワーク 充実強化検討チーム」を開催。保育部会より篠崎直人副部会長/地域貢献事業推進委員長が参加し、今後の市町村域での事業実施体制などを協議した。（4回実施 令和5年8月31日、令和5年10月26日、令和5年12月21日、令和6年3月14日）

回	日程等	人員	主な議題
1	令和5年7月12日（水） 会場：たかつガーデン	17	1. 委員の紹介 2. 令和4年度事業報告・決算について 3. 令和3～4年度市区町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業報告について 4. 令和5年度事業進捗について
2	令和6年2月14日（水） 会場：たかつガーデン	17	1. 令和5年度事業進捗・補正予算について 2. 社会貢献基金運営委員会検討チームについて 3. 令和5年度市区町村域しあわせネットワーク活動支援事業について

なお、12月に書面での中間報告を実施した。

9-2) 特別部会費の拠出（社会貢献基金への積立）

➤ 令和5年度における特別部会費（社会福祉法人のみ）の拠出実績は次のとおり。

ブロック	北摂	北大阪	河内	南大阪	堺	泉州	大阪市	合計
会員施設数	178	146	91	65	89	92	71	732
拠出施設数	113	125	65	42	54	60	40	499
拠出率（%）	63.4	85.6	71.4	64.6	60.6	66.6	56.3	68.1
拠出額（千円）	12,306	14,607	7,340	4,673	7,025	7,787	4,251	57,989

10. 部会及び各ブロック・市町村における相談・支援体制の構築

- 各市町村間での指導内容や指導基準の相違により、法人・施設の混乱や保育の質の低下を招かないよう、またより良い保育内容を目指して、各ブロックから監査等に関する報告のほか、各市町村における物価高騰に対する支援・施策等の情報や対応等について共有を行った。また、大阪府等行政に対して照会が必要なものについては、担当役員より確認を行い、常任委員会において報告を行った。

11. 保育人材確保事業の実施

11-1) 保育士養成校と保育園・認定こども園との研究懇談会

- 日 時 令和5年8月29日（火） 15時30分～20時00分
- 場 所 シェラトン都ホテル大阪 4階「大和の間」
- 参加人数 148名（保育士養成校より41名、保育部会より107名）
- テーマ 「より良い保育のための協働～保育の魅力を中心に『人材養成・定着支援』の協働を探る」
- 内 容 [第1部] 話題提供
- ・話題提供
 - 「養成校と保育園・認定こども園が協働して取り組む『保育の現場・職業の魅力』
 - 講師：関西学院聖和短期大学 准教授 森 知子 氏
 - ・グループディスカッション
- [第2部] 懇親会

11-2) 地域貢献支援員（スマイルサポーター）養成研修

- 受講者数 148名
- 日程、場所、研修内容及び担当講師は下表のとおり。

日程	日程（※）	場所	研修内容及び担当講師
1 ★	5月30日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[ガイダンス] 保育園・認定こども園における地域貢献事業とは？ 保育部会地域貢献事業推進委員長 篠崎直人氏
	6月1日		[講義番号①] 保育施設における育児相談とスマイルサポーター／保育施設が取り組む保護者支援・子育て支援の意義とスマイルサポーターの役割
2	6月16日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号②] 子どもと家庭をとりまく生活課題～地域福祉の視点からアプローチする 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏
	6月23日		[講義番号③] 多様な福祉種別による総合的支援の在り方～「大阪しあわせネットワーク」を例に／スマイルサポーター実践事例報告 梅花女子大学こども学科 教授 井元真澄氏 大阪府社会福祉協議会社会貢献支援員

日程	日程(※)	場所	研修内容及び担当講師
3 ★	6月29日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号④] ソーシャルワークの視点による総合相談の基本的技術 武庫川女子大学教育学部教育学科 准教授 鶴宏史氏
	7月20日		
4	7月26日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号⑤] 早期発見のポイントと介入、支援計画の作成、連携の判断／相談記録の作成と評価・改善 大阪城南女子短期大学総合保育学科 准教授 丸目満弓氏
	7月27日		
5 ★	8月1日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号⑥] 社会資源の理解と活用～連携・協働を活かした虐待予防をもとに 大阪公立大学現代システム科学研究科 教授 伊藤嘉余子氏
	8月9日		
6	8月28日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号⑦] 事例検討 (CASE①) 地域実践力向上のための“HOP” 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏 大阪公立大学現代システム科学域教育福祉学類 准教授 木曾陽子氏
	9月11日		
7	9月15日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号⑧] 事例検討 (CASE②) 地域実践力向上のための“STEP” 大阪公立大学人間社会システム科学研究科 名誉教授 関川芳孝氏 大阪公立大学現代システム科学域教育福祉学類 准教授 木曾陽子氏
	9月22日		
8 ★	9月27日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	[講義番号⑨] 事例検討 (CASE③) 地域実践力向上のための“JUMP” [講義番号⑩] まとめ 大阪公立大学人間社会システム科学研究科 名誉教授 関川芳孝氏 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏
	9月28日		

※★印は「保育士等キャリアアップ研修」の「保護者支援・子育て支援」分野対象講義。

11-3) 地域貢献支援員（スマイルサポーター）園長研修

- 日 時 令和5年12月20日（水）14時00分～17時00分
- 場 所 大阪府社会福祉会館 5階 501会議室
- 受講者数 30名
- 内 容
 - テーマ①：「スマイルサポーターの役割」（概要説明）
講師：保育部会地域貢献事業推進委員 大西宏幸氏（門真市・柳町園園長）
 - テーマ②：「スマイルサポーターの活動を支援する施設・園長の役割とは
～グループディスカッションを交えて」
講師：大阪公立大学 名誉教授 関川芳孝氏
事例報告：重谷崇夫氏（堺市・三原台こども園園長）
 - テーマ③：「保育園・認定こども園が担うこれからの地域貢献」
講師：大阪公立大学 名誉教授 関川芳孝氏

11-4)地域貢献支援員（スマイルサポーター）フォローアップ研修（8回）

➤ 地域貢献支援員（スマイルサポーター）の活動支援と他種別・多職種連携を目的に下記のとおり開催した。

ブロック	内 容
全体研修	1. 日時 令和5年11月29日（水）14時00分～16時30分 2. 会場 大阪府社会福祉会館 5階 501会議室 3. 内容 「ヤングケアラー支援について」 【講師】大阪府福祉部 地域福祉推進室地域福祉課 植松 康恵 氏 4. 参加者数 32名
北 摂	1. 日時 令和6年2月27日（火）14時～16時 2. 会場 茨木市福祉文化会館 3階 302号室 3. 内容【講義】梅花女子大学 教授 井元 真澄 氏 【事例報告】スマイルサポーター事例報告 上野ひだまりこども園 園長 中岡 優紀子 氏 4. 参加者数 26名
北大阪	1. 日時 令和5年11月2日（金）14時～16時30分 2. 会場 門真市民文化会館 ルミエールホール 研修室 3. 内容 「保護者支援におけるスマイルサポーターの役割・専門性について」 【講師】神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授 中谷 奈津子 氏 【事例報告】「支援事例・グループワーク・意見交換」 認定こども園 太陽保育園 石橋 健次 氏 4. 参加者数 40名
河内 （東大阪）	1. 日時 令和6年2月26日（月）14時～16時 2. 会場 東大阪市社会福祉協議会 会議室 3. 内容 【講義】臨床心理学研究機関・心理相談機関「フェリアン」 4. 参加者数 20名
河内 （八尾）	1. 日時 令和6年2月1日（木） 2. 会場 八尾市役所 6階 3. 内容「こんな地域になれば良いな」～園と保育士が出来る“おせっかい”～ 【講師】八尾市こども若者部こども総合支援課 課長補佐 古賀 仁氏 八尾市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 石川 真規氏 社会福祉法人八尾隣保館サポートやお CSW 久保田 佳宏氏 4. 参加者数 51名
南大阪	1. 日時 令和6年1月29日（月）14時～16時 2. 会場 LIC はびきの 3階 小会議室 3. 内容 【講師】四天王寺大学短期大学部 准教授 岸和田 かおり 氏 【事例報告】みささぎ会 CSW 瀧本 直志 氏 4. 参加者数 11名
堺	1. 日時 令和5年11月28日（火）14時～17時 2. 会場 堺産業振興センター 3. 内容 『誰でも参加できる スマイルサポーター フォローアップ研修』 ①「大阪しあわせネットワークについて」 大阪府社会福祉協議会 社会貢献推進室 三井 環 支援員 ②「スマイルサポーター実践事例報告」 東百舌鳥保育園 園長 木村 めぐみ 氏 4. 参加者数 52名

ブロック	内 容
泉 州	1. 日時 令和 6 年 2 月 26 日（月）午後 14 時～17 時 2. 会場 岸和田市波切ホール 4F・交流ホール 3. 内容 ①「大阪しあわせネットワークの概要とスマイルサポーターの役割」 講師：保育部会地域貢献事業推進委員会委員長 篠崎 直人 氏 ②「保護者支援について」大阪公立大学 現代システム科学域 教育福祉学類 准教授 木曾 陽子 氏 ③ 事例報告・グループワーク 南海かもめ認定こども園 スマイルサポーター江藤氏・奥野氏 4. 参加者数 58 名

11-5) 地域貢献支援員（スマイルサポーター）認定証の交付

- 平成 21 年度から、育児相談員の認定を受けた方を対象に「地域貢献支援員（スマイルサポーター）養成研修」（平成 24 年度より同研修「第Ⅱ期研修」）を修了した方に、大阪府知事の地域貢献支援員（スマイルサポーター）「認定証」が交付されることになり、今年度は 148 名が交付を受けた。（累計 2,962 名）

12. 職員研修会

12-1) 保育海外研修

- ・担当ブロック 河内ブロック（八尾市）
- ・日程 令和 6 年 1 月 8 日（月・祝）～14 日（日）
- ・場所 トルコ共和国（イスタンブール）
- ・視察先【視察先 1】セブギユマグキンダーガーデン、【視察先 2】チルドレンセンター
※参加者を半数に分け、視察した。
- ・参加者数 68 名（事務局 1 名含む）
- ・同行業者 株式会社東武トップツアーズ

12-2) 新任職員研修会（3 回）

- 令和 5 年度中に採用した保育士および令和 6 年度採用の保育士を対象とした研修会を実施。
- 研修の受講形式は集合形式とオンライン（Zoom ウェビナー）形式にて開催。開催内容は下表のとおり。

日程	会場	内 容
3 月 25 日	【集合開催】 大阪府社会福祉会館 501 会議室 【配信拠点】 大阪府社会福祉会館 （オンライン開催）	➤ 受講者数 295 名 ➤ 内 容 テーマ①「保育者に求められるマナーの実践」 講師：有限会社レイズ 取締役 増田 知乃 氏 テーマ②「専門職としての保育者に向けて」 講師：大阪人間科学大学 名誉教授 柏原 栄子 氏 テーマ③「保育と関わりながら働くということ」 講師：大阪府保育士会 役員 テーマ④「保育部会・保育士会の取り組みについて」 講師：大阪府社会福祉協議会保育部会事務局
3 月 26 日		
3 月 27 日		

13. 「大阪府保育士等キャリアアップ研修」指定研修（7 回）

13-1) 地域貢献支援員（スマイルサポーター）養成研修（1 回） ※再掲

- 指定通知年月日 平成 30 年 2 月 20 日（子育第 3495 号／研修実施機関番号 06）
- 保護者支援・子育て支援

- 認定者数 101 名
- 日程、場所、研修内容及び担当講師は下表のとおり。

講義番号	日程(※)	場所	研修内容及び担当講師	講義時間
1	5月30日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	保育施設における育児相談とスマイルサポーター 保育施設が取り組む保護者支援・子育て支援の意義とスマイルサポーター 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏	3 時間
	6月1日			
2	5月30日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	子どもと家庭をとりまく生活課題～地域福祉の視点からアプローチする 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏	3 時間
	6月1日			
3	6月29日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	ソーシャルワークの視点による総合相談の基本的技術 武庫川女子大学文学部 准教授 鶴宏史氏	3 時間
	7月20日			
4	8月1日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	社会資源の理解と活用～連携・協働を活かした虐待予防をもとに 大阪公立大学現代システム科学研究科 教授 伊藤嘉余子氏	3 時間
	8月9日			
5	9月27日	TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター	事例検討 (CASE③) 地域実践力向上のための “JUMP” 大阪公立大学人間社会システム科学研究科 名誉教授 関川芳孝氏 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授 中谷奈津子氏	3 時間
	9月28日			

13-2) 保育士等キャリアアップ研修 障がい児保育研修 (1 回)

- 指定通知年月日 平成 31 年 2 月 21 日 (子育第 1165 号／研修実施機関番号 06)
- 分野 障がい児保育
- 認定者数 56 名
- 開催日程・会場

【1 回目】

令和 6 年 2 月 19 日 (月) 9 時 45 分～17 時 15 分／大阪府社会福祉会館 3 階 301 会議室
 令和 6 年 2 月 27 日 (火) 13 時 00 分～17 時 25 分／大阪府社会福祉会館 3 階 301 会議室
 令和 6 年 2 月 29 日 (木) 10 時 00 分～16 時 10 分／大阪府社会福祉会館 3 階 301 会議室

- 研修内容・講師は下表のとおり。

日程	研修内容	担当講師	講義・演習時間
1 日目	障がいの理解	大阪公立大学 現代システム科学域 教育福祉学類 准教授 木曾陽子 氏	3 時間
	障がい児保育の環境		3 時間
2 日目	障がい児の発達の援助		3 時間
3 日目	家庭及び関係機関との連携		3 時間
	障がい児保育の指導計画、記録及び評価		3 時間

13-3) 保育士等キャリアアップ研修 (マネジメント e ラーニング) (1 回)

- 指定通知年月日 平成 30 年 5 月 28 日 (子育第 1536 号／研修実施機関番号 06)
- 分野 マネジメント
- 認定者数 136 名
- 開催日程 (期間)・会場

【e ラーニング講義・演習（15 時間）】

令和 5 年 12 月 13 日（水）～令和 6 年 1 月 26 日（金）期間内に専用 web ページよりオンライン受講。上記期間内において講義 11 時間を受講。作成した個人学習ワークシートをもとに各園所等で演習 4 時間を実施。研修内容・講師は次の表のとおり。

【e ラーニング（講義 11 時間、演習 4 時間）】※厚生労働省制作保育士等キャリアアップ研修 DVD 動画を仕様して実施

日程	研修内容	担当講師	研修時間
視聴 期間 R5. 12/13 ～ R6. 1. 26	マネジメントの理解 ①保育所における保育とは、②保育所におけるマネジメントの課題③副主任に求められる役割	和洋女子大学 子ども発達学科 教授 矢藤誠慈郎氏 他	講義 演習 合計 15 時間
	リーダーシップ ④リーダーシップのあり方、⑤組織コミュニケーション		
	組織目標の設定 ⑥保育理念と保育の計画の作成、⑦保育の質の評価		
	人材育成 ⑧保育者としてのキャリアと成長、働きがい、⑨園内研修の方法		
	働きやすい環境づくり ⑩実習指導の方法、若手保育者の育成		
	⑪働きやすい職場づくり、⑫ICT 活用と職場環境の改善		

13-4) 保育士等キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策（1 回）

- 指定通知年月日 令和 2 年 2 月 28 日（子育第 4379 号／研修実施機関番号 06）
- 分 野 保健衛生・安全対策
- 認定者数 44 名
- 開催日程・会場
令和 5 年 11 月 16 日（月）9 時 30 分～18 時 40 分／大阪府社会福祉会館 4 階 401 会議室
令和 5 年 11 月 18 日（水）9 時 30 分～18 時 40 分／大阪府社会福祉会館 4 階 401 会議室
令研修内容・講師は下表のとおり。

日程	研修内容	担当講師	講義時間
1 日目	保健計画の作成と活用	関西学院 聖和短期大学 保育課 准教授 立花直樹 氏	3 時間
	事故防止及び健康安全管理		3 時間
2 日目	保健所における感染症対策ガイドライン		3 時間
	保育の現場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン	大阪城南女子短期大学 総合保育学科 准教授 丸目満弓氏	3 時間
3 日目	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン		3 時間

13-5) 保育士等キャリアアップ研修（乳児保育 e ラーニング）（2 回）

- 指定通知年月日 令和 2 年 2 月 28 日（子育第 4379 号／研修実施機関番号 06）
- 分 野 乳児保育

➤ 認定者数 【第1回目】436名 【第2回目】**300名（※R6.4.23 暫定）**

➤ 開催日程（期間）・会場

【eラーニング講義・演習（15時間）】

期間内に専用 web ページよりオンライン受講。上記期間内において講義 12 時間受講。作成した個人学習ワークシートをもとに各園所等で演習 3 時間を実施。

研修内容・講師は下表のとおり。

【eラーニング（講義 12 時間、演習 3 時間）】

日程	研修内容	担当講師	研修時間
第1回 R5.7/19 ～ R5.8/30	乳児保育の意義	社会福祉法人 こどものアトリエ 城東よつばこども園 理事長・園長 瀧 薫 氏	講義 演習 合計 15 時間
	乳児の発達に応じた保育内容		
第2回 R5.2/29 ～ R6.3/29	乳児への適切な関わり		
	乳児保育の環境		
	乳児保育の指導計画、記録および評価		
	乳児保育の意義・乳児の発達に応じた保育内容とその実践		
	乳児への適切な関わりとその実践		
	乳児保育の環境・乳児保育の指導計画、記録及び評価とその実践		

13-6) 保育士等キャリアアップ研修（幼児教育 e ラーニング）（1 回）

➤ 指定通知年月日 平成 30 年 5 月 28 日（子育第 1536 号／研修実施機関番号 06）

➤ 分野 幼児教育

➤ 認定者数 280 名

➤ 開催日程（期間）・会場

【eラーニング講義・演習（15時間）】

令和 5 年 12 月 27 日（水）～令和 6 年 2 月 7 日（水）期間内に専用 web ページよりオンライン受講。上記期間内において講義 12 時間受講。作成した個人学習ワークシートをもとに各園所等で演習 3 時間を実施。

➤ 研修内容・講師は下表のとおり。

【eラーニング（講義 12 時間、演習 3 時間）】

日程	研修内容	担当講師	研修時間
視聴 期間 R5.12/27 ～ R6.2/7	幼児教育の意義	滋賀大学 教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育専攻 准教授 山本一成 氏	講義 演習 合計 15 時間
	幼児教育の環境		
	幼児の発達に応じた保育内容		
	幼児教育の指導計画、記録及び評価		
	小学校との連携		
	幼児教育の意義・環境 環境を通じた教育の実践		
	幼児の発達に応じた保育内容 幼児の発達理解に基づく保育実践		
	幼児教育の指導計画、記録及び評価を深める		

14. その他

14-1) 保育部会部会長表彰式の開催・記念品の贈呈

- 令和 5 年 5 月 23 日（火）総会にて、大阪府社会福祉協議会保育部会部会長表彰式にて、表彰規程に基づき、保育部会副部会長として 2 期（4 年）以上就任（過去任にあったものを含む）し、その功績が顕著である 1 名に保育部会長表彰を贈呈した。

【令和 5 年度 保育部会長表彰者】

No.	氏 名	施設名
1	武内 慎吾	旭ヶ丘学園

14-2) 五年勤続感謝状・記念品の贈呈

- 令和 5 年 5 月 23 日（火）総会にて、会員施設に所属する勤続 5 年の職員 624 名に対し、感謝状を贈呈。

14-3) よい子ネットの運用

- 会員施設ごとに専用ホームページを開設し、保護者に対するさまざまな情報提供を行うサービス「よい子ネット」を運用した。令和 5 年度末現在の実績は下表のとおり。

ブロック	北摂	北大阪	河内	南大阪	堺	泉州	大阪市	合計
登録会員施設数	196	146	91	63	89	91	81	757
利用施設数	185	145	82	60	84	89	64	709
利用率（%）	94.3	99.3	90.1	95.2	94.3	97.8	79.0	93.6%
利用者数（人）	29,845	24,532	10,521	9,836	11,905	18,471	10,266	115,376

14-4) ブロック活動強化費の助成

- 保育部会 7 ブロック（大阪市含む）に対し、ブロック活動強化費を助成した。
➤ 助成金額（算定基準）100,000 円＋（2,000 円×各ブロックの会員施設数）

ブロック	北摂	北大阪	河内 (八尾)	河内 (東大阪)	南大阪	堺	泉州	大阪市	合計
会員施設数	196	146	36	55	63	89	91	81	757
助成金額（千円）	492	384	122	160	226	278	282	262	2,206

※河内ブロックについては、八尾市、東大阪市、折半での対応。

※北大阪ブロックは、保育部会会員施設数が 146 か園であるが、地域で組織化されている「大阪府保育部会北大阪ブロック会」では 142 か園入会しており、「4 か園分は辞退する」旨の申し出を受けている。

14-5) 大阪福祉人材支援センター「五日間の夢体験（高校生のための保育の職業体験事業）」への実施協力

- 高校生に対し、保育に係る職業体験の機会を提供する「五日間の夢体験」事業（大阪福祉人材支援センター実施）に対し、体験者の受入れについて協力を行った。※カッコ内は前年度実績参考。
- ・高校参加数 70 校（57 校）
 - ・生徒参加者数 515 名（418 名）
 - ・受入事業所数 178 施設（165 施）
 - ・受入総日数 2,412 日 平均 4.6 日（1,970 日）

14-6) 保育部会調査研究委員会「令和 5 年台風 2 号に伴う災害ボランティア活動」への参加

令和 5 年台風 2 号による被災地支援として、調査研究委員会から有志 31 名により和歌山県かつらぎ町で災害ボランティア活動を実施。

- ・活動日時 令和 5 年 6 月 13 日（火）
- ・活動場所 和歌山県かつらぎ町（かつらぎ町社会福祉協議会災害ボランティアセンター）
- ・経 費 31,012 円（ガソリン代として）

※経費は、保育部会災害救援活動積立金を取り崩し拠出。

14-7) 令和 6 年能登半島地震にかかる保育三団体被災地支援募金への協力について

- 全国保育協議会から、令和 6 年 1 月 18 日付全社児発第 653 号文書「令和 6 年能登半島地震にかかる保育三団体被災地支援募金への協力」により依頼を受け、会員施設に対し義援金を募った。

- ・募集期間 令和 6 年 1 月 25 日（木）～令和 6 年 2 月 29 日（金）
- ・募 金 数 182 件（内訳：保育所 49 か園、認定こども園 130 か園、保育組織 3 か所）
- ・募 金 額 9,760,116 円

14-8) 保育部会・保育士会管理システムの運用

- 保育部会会員管理システムを用いて、事務局から電子メールによる情報配信や保育部会ホームページ「にじいろつみきネット（<http://www.niji-tumi.net>）」の公開と運用を行った。全保協ニュースや大阪府からの情報提供等、施設運営等に資する情報を不定期に配信した。

令和5年度 保育部会会計 収支決算書（案）

収入総額79,084,995 円

支出総額70,895,988 円

差引残高8,189,007 円（当期末支払資金残高）

収入の部

（単位：円）

No.	科目	当初予算	補正後予算	流用額	流用後予算額	決算	流用後予算との差異	備考
1	会費収入	50,100,000	49,700,000	0	49,700,000	49,604,700	95,300	会員施設（757カ園）・公立保育所（56カ所）会費収入（※府社協会費一部減額含む）
2	全保協補助金収入	406,000	403,500	0	403,500	403,500	0	全保協組織強化推進費（還元金）
3	近畿ブロック保育協議会補助金収入	210,000	200,000	0	200,000	200,000	0	近畿ブロック保育協議会からの補助金
4	参加費収入	13,000,000	15,100,000	0	15,100,000	13,914,600	1,185,400	各種研修会参加費、新年互礼会参加費等
5	資料・図書等頒布収入	350,000	350,000	0	350,000	282,800	67,200	スマイルサポーター看板販売代、研修テキスト購入斡旋等
6	手数料収入	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000	3,692,187	307,813	キッズガード運営費、総合保障制度運営費、書籍斡旋手数料、スマサポ認定カード発行手数料他
7	負担金収入	5,050,000	5,050,000	0	5,050,000	4,983,550	66,450	よい子ネット使用料
8	受取利息収入	1,000	1,000	0	1,000	220	780	預金利息
9	雑収入	100,000	100,000	0	100,000	0	100,000	
10	保育災害救援活動積立金積立資産取崩収入	0	31,012	0	31,012	31,012	0	
11	前期末支払資金残高	5,972,426	5,972,426	0	5,972,426	5,972,426	0	前年度繰越金
収入計		79,189,426	80,907,938	0	80,907,938	79,084,995	1,822,943	

支出の部

No.	科目	当初予算	補正後予算	流用額	流用後予算額	決算	流用後予算との差異	備考
1	事務消耗品費支出	850,000	750,000	0	750,000	614,637	135,363	書籍購読料（遊育・保育界）、事務消耗品等諸経費、共通経費他
2	賃借料支出	9,500,000	8,500,000	0	8,500,000	7,921,991	578,009	各種委員会・会議・研修会会場借上費、付帯設備使用料、パソコンリース代、保育士等キャリアアップeラーニング研修撮影収録機材他
3	諸謝金支出	4,000,000	3,500,000	0	3,500,000	3,323,274	176,726	講師等への謝礼金、保育おおさか執筆料他
4	旅費交通費支出	750,000	1,000,000	0	1,000,000	905,025	94,975	各種部会事業における旅費等交通費他
5	研修研究費支出	200,000	200,000	0	200,000	131,540	68,460	全保協会議等の研修会参加経費他
6	印刷製本費支出	2,100,000	2,100,000	0	2,100,000	1,881,500	218,500	総会資料議案書、スマサポ認定カード、保育関係資料集印刷製本費等
7	通信運搬費支出	2,100,000	1,900,000	0	1,900,000	1,666,311	233,689	各種連絡のための郵便代、宅配料他
8	会議費支出	1,800,000	2,250,000	843,221	3,093,221	3,093,221	0	正副部会長会議・常任委員会、総会、新年互例会等の開催に要する経費
9	広報費支出	2,900,000	2,900,000	0	2,900,000	2,819,520	80,480	機関紙保育おおさか印刷制作費
10	業務委託費支出	300,000	350,000	0	350,000	326,928	23,072	貸倉庫代、保育海外研修事務局渡航費
11	保険料支出	0	10,000	0	10,000	9,300	700	災害ボランティア活動保険
12	手数料支出	5,500,000	5,680,000	0	5,680,000	5,615,855	64,145	振込手数料、残高証明書発行手数料、よい子ネット使用料、保育士等キャリアアップeラーニング研修撮影収録手数料他
13	租税公課支出	10,000	10,000	0	10,000	200	9,800	収入印紙代
14	渉外費支出	650,000	650,000	0	650,000	577,986	72,014	総会式典記念品、慶弔見舞金、供花、電報代
15	諸会費支出	50,000	50,000	0	50,000	50,000	0	近畿ブロック保育協議会会費負担金
16	分担金支出	4,300,000	4,300,000	0	4,300,000	4,300,000	0	施設部会分担金
17	助成金支出	2,290,000	2,400,000	0	2,400,000	2,296,000	104,000	ブロック活動強化費
18	負担金支出	34,500,000	34,400,000	0	34,400,000	34,362,700	37,300	全保協会費、府社協会費（※府社協会費一部減額）、専門職員人件費等
19	保育災害救援活動積立金積立資産支出	500,000	500,000	0	500,000	500,000	0	保育災害救援活動積立金
20	地域貢献事業積立金積立資産支出	500,000	500,000	0	500,000	500,000	0	地域貢献事業積立金
21	予備費	6,389,426	1,000,000	△ 843,221	156,779	0	156,779	
支出計		79,189,426	72,950,000	0	72,950,000	70,895,988	2,054,012	

（令和6年3月31日現在）保育災害救援活動積立金積立額3,094,469円／地域貢献事業積立金積立額21,000,000円

令和5年度 保育部会 保育海外研修事業 収支決算書（案）

収入総額73,528,262 円

支出総額20,950,000 円

差引残高52,578,262 円（当期末支払資金残高）

収入の部						(単位：円)
No.	科目	当初予算	補正後予算	決算	補正後予算との差異	備考
1	保 育 海 外 研 修 預 り 金 収 入	13,000,000	17,950,000	17,950,000	0	会員施設からの積立金
2	受 取 利 息 収 入	1,000	1,000	579	421	預金利息
3	前 期 末 支 払 資 金 残 高	55,577,683	55,577,683	55,577,683	0	前年度繰越金
	収入計	68,578,683	73,528,683	73,528,262	421	

支出の部						
No.	科目	当初予算	補正後予算	決算	補正後予算との差異	備考
1	業 務 委 託 費 支 出	12,300,000	20,150,000	20,150,000	0	渡航費用（67名分）その他事務費用
2	保 育 海 外 研 修 預 り 金 返 還 金 支 出	1,000,000	2,000,000	800,000	1,200,000	積立施設への返還金
3	予 備 費	55,278,683	2,000,000	0	2,000,000	
	支出計	68,578,683	24,150,000	20,950,000	3,200,000	

令和5年度 保育部会 保育所制度充実のための拠出金 収支決算書（案）

収入総額27,856,783 円

支出総額3,525,000 円

差引残高24,331,783 円（当期末支払資金残高）

収入の部						(単位：円)
No.	科目	当初予算	補正後予算	決算	補正後予算との差異	備考
1	負 担 金 収 入	3,780,000	3,780,000	3,757,000	23,000	各施設からの拠出金
2	受 取 利 息 収 入	1,000	1,000	648	352	預金利息
3	前 期 末 支 払 資 金 残 高	24,099,135	24,099,135	24,099,135	0	前年度繰越金
	収入計	27,880,135	27,880,135	27,856,783	23,352	

支出の部						
No.	科目	当初予算	補正後予算	決算	補正後予算との差異	備考
1	負 担 金 支 出	1,175,000	1,175,000	1,125,000	50,000	全保協保育所問題対応協力金
2	分 担 金 支 出	2,400,000	2,400,000	2,400,000	0	専門職員雇入費用の一部
3	予 備 費	24,305,135	1,000,000	0	1,000,000	
	支出計	27,880,135	4,575,000	3,525,000	1,050,000	

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス〔<http://www.zenhokyo.gr.jp>〕

－今号の目次－

- ◆ 全国社会福祉協議会 人事異動のお知らせ(児童福祉部関係抜粋)…………… 1

◆ 全国社会福祉協議会 人事異動のお知らせ (児童福祉部関係抜粋)

全国社会福祉協議会人事異動（令和6年4月1日）により、令和6年度の職員体制は下記のとおりです。引き続き、ご指導くださいますようお願い申し上げます。

全国保育協議会・全国保育士会担当は、次のとおりです。

児童福祉部 部長 今井 遊子 副部長 辻本 和晃	
【全国保育協議会担当】	【全国保育士会担当】
部 員 伊藤 久美子	部 員 安藤 伸也
部 員 寺嶋 波留加	部 員 下立 耕太郎
部 員 松田 南美	嘱 託 麥田 夏澄
嘱 託 小林 匠	部 員 国分 萌々花

人事異動(児童福祉部関係を中心に抜粋)

(令和6年4月1日付)

新	氏 名	旧
法人振興部 部長	吉村 尚也	児童福祉部 部長
児童福祉部 部長	今井 遊子	政策企画部 副部長
総務部（総務） 参事	高柳 嘉彦	児童福祉部（全養協） 参事
児童福祉部 部員（全養協）	平野 順也	児童福祉部 部員
高年・障害福祉部 部員（全救協）	志村 宏祐	児童福祉部 部員（全国保育士会）

新	氏 名	旧
児童福祉部 部員（全国保育士会）	下立 耕太郎	児童福祉部 部員（全保協）
中央福祉学院 部員	池本 容子	児童福祉部 部員（全母協）
児童福祉部 部員（全保協）	松田 南美	出向（保健福祉広報協会）
児童福祉部 部員（全母協）	加藤 あまね	出向（社会福祉法人八尾隣保館）
出向（社会福祉法人天竜厚生会）	長谷 未来	児童福祉部 部員（全保協）
出向（社会福祉法人八尾隣保館）	小倉 真優	児童福祉部 部員（全国保育士会）
児童福祉部 部員（全国保育士会）	国分 萌々花	新規採用
児童福祉部 嘱託（全保協）	小林 匠	新規採用

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<https://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆ 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に係る経営情報等の収集、集計・分析及び公表等の方法について（令和5年度こども家庭庁調査研究事業報告書）」が公表される 1
- ◆ 保育人材確保懇談会（第1回）が開催される 3

◆ 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に係る経営情報等の収集、集計・分析及び公表等の方法について（令和5年度こども家庭庁調査研究事業報告書）」が公表される

こども家庭庁は、令和6年3月29日付けで標記報告書を公表しました。これまで、見える化については次頁の経過と目的で検討されてきました（下線、全保協事務局追記）。

本報告書では、継続的な見える化に係る経営情報等の収集、集計・分析及び公表等の方法について具体的に示されています。

新たな制度は令和7年4月1日から施行され、今年度（令和6年度）が報告対象となります。報告が求められる経営情報としては、①人員配置（実際の配置や職員の属性等）、②職員給与（賃金水準や処遇改善状況等）、③収支状況（収入・支出の科目別の金額や人件費関連科目の内約等）が挙げられています。

今後、こども家庭庁において、本報告書の内容を踏まえて報告様式、公表様式及びマニュアル等が策定される予定です。

子定

- 令和5年2月 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に関する有識者会議」において議論が開始（計6回の会議を開催）



- 令和5年8月 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化の在り方について」公表

「今後、幼児教育・保育の現状・実態に対する適切な理解の促進、現場で働く保育者等の処遇改善や配置基準等の公定価格の改善、効果的かつ効率的な幼児教育・保育政策の企画・立案・検証の実施等を促すためには、更なる透明性の向上が必要であり、社会保障の他の分野における取組状況も踏まえつつ、継続的な見える化の在り方を検討することが求められている。」

「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化の在り方について、有識者会議での議論を重ねた結果、一定の結論を得たので、その内容を報告書として取りまとめる。」

- 令和5年11月 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に関する専門家会議」において議論が開始（計5回の会議を開催）



「これまでの有識者会議では、見える化の目的、対象となる施設・事業者、報告・届出を求める情報、公表の方法等、制度の基本的な方向性についての検討を実施。この中で、「集計・分析の方法」については更なる検討が必要とされており、専門家会議においてはこれを主題として取り扱う。」

- 令和6年3月 「子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に係る経営情報等の収集、集計・分析及び公表等の方法について（令和5年度こども家庭庁調査研究事業報告書）」公表

報告書の詳細は下記ホームページをご参照ください。

- こども家庭庁ホームページ > 会議等 > 子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に関する有識者会議 > 子ども・子育て支援制度における継続的な見える化に関する専門家会議報告書
https://www.cfa.go.jp/councils/kokoseido-keizokutekimieruka/semmonka_houkokusho

◆ 保育人材確保懇談会(第1回)が開催される

令和6年3月12日、こども家庭庁において保育人材確保懇談会（第1回）が開催されました。保育人材については、有効求人倍率が他業種に比べて高い数値で推移するなど、課題があり、国の取り組みとあわせて、保育関係者が協力して職業の魅力向上や人材確保に向けた取り組みを進めていけるよう保育関係団体が参加する懇談会が開催されました。

全国保育協議会から森田 信司 副会長、全国保育士会から北野 久美 副会長が構成員として参画しています。

本懇談会では、主に各保育団体における取組に関する発表や意見交換が行われ、第

1回は、学生や関係団体（3団体）からの報告がありました。全国保育協議会、全国保育士会の取り組み発表は、第2回以降に予定されています。

詳細は下記ホームページをご参照ください。

■ ホーム > 会議等 > 保育人材確保懇談会 > 保育人材確保懇談会（第1回）

<https://www.cfa.go.jp/councils/hoikujinzai/c6d65697>

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<https://www.zenhokyo.gr.jp>]

－今号の目次－

- ◆ 保育三団体協議会被災地支援募金 第一弾を送金(ご協力の御礼) 1
- ◆ 社会福祉法人の不正事案に関する注意喚起について(厚生労働省) 2

◆ 保育三団体協議会被災地支援募金 第一弾を送金 (ご協力の御礼)

1月1日に発災した令和6年度能登半島地震について、全国保育協議会では被災地情報の把握に努めるとともに、保育三団体（全国保育協議会、日本保育協会、全国私立保育連盟）において、被災地の保育所等及び保育活動等を支援するための募金を共同実施しています（全保協ニュース No.23-45 参照）。

多くの方にご協力をいただき、この度、支援金第1弾を被災4県（新潟県、富山県、石川県、福井県）の保育組織へ送金を実施いたしました（第1弾支援金総額 31,000,000 円）。支援金については、各保育組織にて、被災地域の保育所等並びに保育組織及び被災地域における保育活動等を支援することを目的に使用されます。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

なお、保育三団体支援募金につきましては、令和6年5月31日まで実施しております。詳細につきましては、下記全保協ホームページからご確認ください。

■ 全国保育協議会ホームページ ホーム

<https://www.zenhokyo.gr.jp/>

◆ 社会福祉法人の不正事案に関する注意喚起について(厚生労働省)

令和 6 年 4 月 16 日、厚生労働省より標記事務連絡が発出されました。

令和 5 年度社会福祉推進事業「社会福祉法人の事業譲渡等のあり方に関する調査研究事業」において、社会福祉法人制度改革以降も、①法人制度ではそもそも存在しない「経営権」を旧理事長から理事長へ移転する取引が行われ、②理事長に就任後、法人の資金を法人外に流出させ、新旧理事長が、贈収賄及び業務上横領罪で逮捕される事案が発生していることから、法人制度改革の趣旨を徹底し、事案のような不適切事例を抑止するために、理事長の選任に関する金銭の授受と損害賠償責任及び刑事責任との関係を、例示を示して注意喚起を行うべきと提言され、この度の事務連絡により下記の注意喚起がなされました。

1 注意喚起

評議員や理事等（理事、監事、会計監査人を指す。）は社会福祉法人に対して善管注意義務を、さらに理事は社会福祉法人に対して忠実義務を負っており、これらに違反して社会福祉法人や第三者に損害を生じさせた場合には、その損害を賠償する責任を負う可能性がある。例えば、理事が、特定の人物を理事長に選任するようその人物等から請託を受けて金銭を収受するなどして、不適正な人物を理事長に選任した結果、社会福祉法人や第三者に損害が生じた場合には、当該理事は損害賠償責任を負う可能性がある。

また、社会福祉法人の評議員や理事等が、その職務に関し、不正の請託を受けて、財産上の利益を収受し、又はその要求若しくは約束をすることは罰則の対象となる（同利益を供与し、又はその申込み若しくは約束をした者も同様に罰則の対象となる）。例えば、社会福祉法人の評議員や理事が、同法人の理事や理事長の選任に関し、法令等が定める理事等の選任手続に違背する行為によって理事等を選任してほしい旨の依頼を受けるなどして、これらの依頼の対価として金銭を得ることは、その職務に関し、不正の請託を受けて財産上の利益を収受したとして上記罰則の対象となり得る行為であり、当該評議員や理事については刑事責任を問われる可能性がある。

なお、業務上自己の占有する他人（法人）の物を横領した場合、業務上横領罪（刑法 253 条）の対象となり得る。

詳細は下記ホームページをご参照ください。

都道府県
各 指定都市 社会福祉法人担当課（室） 御中
中 核 市

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課

社会福祉法人の不正事案に関する注意喚起について

社会福祉法人に対する指導監督につきましては、平素より格段のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 5 年度社会福祉推進事業「社会福祉法人の事業譲渡等のあり方に関する調査研究事業」において、社会福祉法人制度改革以降も、①法人制度ではそもそも存在しない「経営権」を旧理事長から理事長へ移転する取引が行われ、②理事長に就任後、法人の資金を法人外に流出させ、新旧理事長が、贈収賄及び業務上横領罪で逮捕される事案が発生していることから、法人制度改革の趣旨を徹底し、事案のような不適切事例を抑止するために、理事長の選任に関する金銭の授受と損害賠償責任及び刑事責任との関係を、例示を示して注意喚起を行うべきと提言されました。ついては、下記のとおり注意喚起しますので、管内法人へ周知をお願いします。

都道府県におかれましては、管内一般市（特別区含む）に周知していただきますようお願いいたします。

記

1 注意喚起

評議員や理事等（理事、監事、会計監査人を指す。）は社会福祉法人に対して善管注意義務を、さらに理事は社会福祉法人に対して忠実義務を負っており、これらに違反して社会福祉法人や第三者に損害を生じさせた場合には、その損害を賠償する責任を負う可能性がある。例えば、理事が、特定の人物を理事長に選任するようその人物等から請託を受けて金銭を収受するなどして、不適正な人物を理事長に選任した結果、社会福祉法人や第三者に損害が生じた場合には、当該理事は損害賠償責任を負う可能性がある。

また、社会福祉法人の評議員や理事等が、その職務に関し、不正の請託を受けて、財産上の利益を収受し、又はその要求若しくは約束をすることは罰則の対象となる（同利益を供与し、又はその申込み若しくは約束をした者も同様に罰則の対象となる）。例えば、社会福祉法人の評議員や理事が、同法人の理事や理事長の選任に関し、法令等が定める理事等の選任手続に违背する行為によって理事等を選任してほしい旨の依頼を受けるなどして、これらの依頼の対価として金銭を得ることは、その職務に関し、不正の請託を受けて財産上の利益を収受したとして上記罰則の対象となり得る行為であり、当該評議員や理事については刑事責任を問われる可能性がある。

なお、業務上自己の占有する他人（法人）の物を横領した場合、業務上横領罪（刑法 253 条）の対象となり得る。

(参考)

○ 社会福祉法（昭和 26 年法律第 45 号）

第 38 条 社会福祉法人と評議員、役員及び会計監査人との関係は、委任に関する規定に従う。

第 45 条の 16 理事は、法令及び定款を遵守し、社会福祉法人のため忠実にその職務を行わなければならない。

第 45 条の 20 理事、監事若しくは会計監査人（以下この款において「役員等」という。）又は評議員は、その任務を怠つたときは、社会福祉法人に対し、これによつて生じた損害を賠償する責任を負う。

第 45 条の 21 役員等又は評議員がその職務を行うについて悪意又は重大な過失があつたときは、当該役員等又は評議員は、これによつて第三者に生じた損害を賠償する責任を負う。

第 156 条 次に掲げる者が、その職務に関し、不正の請託を受けて、財産上の利益を収受し、又はその要求若しくは約束をしたときは、5 年以下の懲役又は 5 百万円以下の罰金に処する。

一 前条第一項各号又は第二項各号に掲げる者 ※評議員、理事又は監事等

二 社会福祉法人の会計監査人又は第四十五条の六第三項（第百四十三条第一項において準用する場合を含む。）の規定により選任された一時会計監査人の職務を行うべき者

2 前項の利益を供与し、又はその申込み若しくは約束をした者は、3 年以下の懲役又は 3 百万円以下の罰金に処する。

○ 刑法（明治 40 年法律第 45 号）

第 253 条 業務上自己の占有する他人の物を横領した者は、10 年以下の懲役に処する。

【照会先】

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課法人経営指導係

電話番号 03-5253-1111（内線 2871）

E-mail syakaifukushi@mhlw.go.jp

＜ 公 印 省 略 ＞
令 6 京保協第 29 号
令和 6 年 4 月 10 日

大阪府保育協議会 会長 様

令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会 京都府大会
大会 会 長 杉本 一久（一般社団法人京都府保育協会 会長）
実行委員長 山口 昌保

「令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会京都府大会開催要項・
参加申込書」の送付について

陽春の候、貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、当協会事業の推進に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和 6 年 7 月 4 日（木）～5 日（金）に、ウエスティン都ホテル京都
にて開催を予定しています「令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会京都府大会」
の開催要項・参加申込書を下記のとおり送付いたします。

つきましては、参加目標数を 900 名としておりますので、貴会の会員施設な
らびに各府県・市の保育士等養成施設などにご周知いただき、多くの方に参加
いただけるようご協力をお願いいたします。

記

1. 送付書類（別途配送）※4/15 到着見込

令和 6 年度近畿ブロック保育研究集会 開催要項・参加申込書 850 部

2. 参加勧奨への協力依頼

参加目標数 900 名とし、各府県市に参加目標人数を設定しております。
貴会会員等における積極的な参加勧奨について、ご協力をお願いします。

府県市名	目標人数	府県市名	目標人数
京都府	260	神戸市	66
京都市	72	奈良県	51
大阪府	208	和歌山県	22
大阪市	4	滋賀県	93
兵庫県	124	合計	900

一般社団法人京都府保育協会 事務局（澤村）
〒604-0874
京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375
京都府立総合社会福祉会館（ハートピア京都）8 階
TEL：(075)223-8960 FAX：(075)223-8961
Email：vip-kyotofu@kyotofu-hoiku.or.jp

令和6年度 保育部会正副部会長会議・常任委員会日程（4/23常任委員会時点）

	正副部会長会議（日時・会場）	常任委員会（日時・会場）	備考
4月	4月23日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	4月23日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 3階 301会議室	
5月	休会	休会	【総会】 5月21日（火）14：00～17：00 ホテルモントレグラスミア大阪 21階 スノーベリー 【懇親会】 23階 ウィンダムシアホール
6月	6月4日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	6月4日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 5階 501会議室	
7月	7月2日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	7月2日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 5階 501会議室	
8月	休会	休会	
9月	9月3日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	9月3日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 3階 301会議室	
10月	10月1日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 4階 402会議室	10月1日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 3階 301会議室	
11月	11月5日（火）13：30～15：00 ※会場調整中	11月5日（火）15：00～17：00 ※会場調整中	
12月	12月3日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	12月3日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 3階 301会議室	
1月	1月開催 （※会場・時間調整中）	休会	【新年互礼会】 1月開催 （※会場・時間調整中）
2月	2月4日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	2月4日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 4階 401会議室	
3月	3月4日（火）13：30～15：00 大阪府社会福祉会館 5階 506会議室	3月4日（火）15：00～17：00 大阪府社会福祉会館 3階 301会議室	

※日時・会場等は現時点調整中の予定となり、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

教育・保育施設課程

初任者クラス

～より良い保育士・保育教諭 としての基礎を学ぶ～

【日 程】 ①5/24(金)・②5/31(金)③6/5(水)・④6/12(水)

全4日間 13:30～17:00

+人権研修(必須)、詳細後日

【会 場】 大阪社会福祉指導センター4階研修室1・研修室3

【受講対象】 教育・保育施設に勤務する3年未満の保育士・保育教諭 30名

【受講料】 保育部会会員 13,000円／非会員 17,000円

【申込締切】 5月2日(木)

※受講可否は締め切り後1週間以内にメールで通知

日程(4日間)	講義内容	講師
第1回目 5月24日(金)	【保育の基礎～子どもの育ちと関わりについて～】	帝塚山大学 教育学部こども教育学科 准教授 永井 久美子 氏
第2回目 5月31日(金)	【記録作成の視点・ポイントについて】	
第3回目 6月5日(水)	【子どもの安全を守るには～病気とケガとその対応について～】	大阪小児科医会理事 大阪府小児救急電話相談 所長 福井 聖子 氏
第4回目 6月12日(水)	【よりよい保育のためのチームワーク】	一般社団法人 そだち 代表理事 内田 淑佳 氏

グループワークを行う事で他人の意見を聞き様々な考え方や捉え方があ
ることを学びました。とてもわかりや
すい講義でした。

初めて学んだことや大学の授業で学
んだことを改めて学んだことにより、
理解が深まり、これからの保育に繋
がていきたいと思った。

申込はこちらをクリック

(福)大阪府社会福祉協議会

大阪福祉人材支援センター研修グループ Tel 06-6762-9035

<https://www.osakafusyakyō.or.jp/kensyu-c/>



日程

※詳細次ページ参照

6月～11月
の間で
5日間

令和6年度
保育士・保育教諭
のための

保護者支援・子育て支援 連続講座

～子育て支援の視野を広げよう！～

保育士・保育教諭は、地域の人々や関係機関との協働を通して、子ども・子育て支援のまちづくりを行う担い手といえるでしょう。本講座では、地域における子育て支援全体を視野に入れ、保育者としての専門性を活かした新たな支援の取り組みを応援します。

受講対象

保護者支援に関わる保育士・保育教諭
★保育現場において本専門分野に関してリーダー的役割を担うもの（経験年数概ね3年以上の方）
5日間全日程参加可能な方に限ります

受講料

保育部会会員 ￥16,000
非会員 ￥31,000

定員

30名 ※申込多数の場合は抽選

申込締切

5月14日（火）17時
※受講可否は締め切り後1週間以内にメールで通知

会場

大阪社会福祉指導センター4階 研修室1

各グループで話し合うことで
いろいろな意見共有ができて
よかった。事例の話し合いは
とてもためになることが
多かった。

※R5研修アンケートより

様々な支援の方法
や機関があることが
分かった。



社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ
TEL:06-6762-9035（9時～17時30分）

申込は
こちらを
クリック

◆保護者支援・子育て支援連続講座◆

年間カリキュラム

講師

- ★第1回目 井上 寿美 先生（大阪大谷大学 教育学部 教育学科 特任教授）
 ★第2回目 河野 清志 先生（大阪大谷大学 教育学部 教育学科 准教授）
 ★第3回目 廣崎 祥子 先生（NPO法人 ふらっとスペース金剛 代表）
 ★第4回目 神田 眞知子 先生（認定NPO法人児童虐待防止協会 企画専門員）
 ★第5回目 井上 寿美 先生（大阪大谷大学 教育学部 教育学科 特任教授）

日 時・テーマ	内 容
第1回目 6月6日(木) 13:50～17:00 【子育て支援の意義】	○子育ての現状を社会状況と関連づけてとらえ、保護者や子どもにとっての子育て支援の意義について学びます。 ○日々の実践をふまえたグループワークを通して、保護者のエンパワメントが実現できる子育て支援を考えます。
第2回目 7月4日(木) 13:30～17:00 【保護者に対する相談援助】	○保護者への支援者としてのかかわり方を共有し、保護者や子どもの状況からさまざまなニーズの対応や取組みを考えます。また、相談援助のロールプレイを通して具体的な対応、実践方法について学びます。
第3回目 9月5日(木) 14:00～17:00 【地域における子育て支援】	○富田林市で、地域子育て支援拠点事業として開設するNPO法人「ふらっとスペース金剛」の実践から、保護者支援に向けたかかわり方や工夫など、地域全体の連携で保護者を支えることや、子育て支援者に必要な専門性について考えます。
第4回目 10月17日(木) 14:00～17:00 【虐待予防】	○子ども虐待の現状と対応について学びます。 ○保護者を取り巻く環境、育児不安・育児困難など、保護者が置かれている現状を知り、虐待が起きてしまった結果だけでなく、虐待に至る要因について考え、親子の支援につなげます。
第5回目 11月7日(木) 13:30～17:00 【事例検討】	○第4回までの学びをふまえ、子育て支援の困難事例を通し、支援の実際についてグループで検討を行います。

★保育士等キャリアアップ研修に係る修了証の取扱いについて

- ・ガイドラインに定められた全ての内容を受講の上、受講後のレポートの提出を確認できた方に「保護者支援・子育て支援」分野の修了証を発行いたします。遅刻、欠席、早退は原則認められません。
- ★研修修了者の情報管理は大阪府社会福祉協議会が行い、次の内容を記載した名簿を作成します。
 - (1) 保育士登録番号 (2) 氏名・生年月日・住所 (3) 勤務先施設の名称・所在市町村名
 - (4) 修了した研修分野 (5) 修了証番号 (6) 修了年月日
- ・この名簿は、大阪府から提出が求められており、大阪府が他の都道府県及び市町村にこれらの情報を提供することについてあらかじめ同意をしていただく必要がございます。
- ・本会における個人情報の取扱いは、関係法令又は本会各種規程（プライバシーポリシー）を遵守し、厳正に管理の上、目的以外の用途には使用いたしません。



令和6年度

障がい児保育専門ゼミナール

講師による講義+事例検討のゼミ形式・参加型研修
年間8回の講義を通じて得た学びを職場へフィードバック
し、保育実践につなげることを目的としています。



全8回 14時～17時／大阪社会福祉指導センター4階

- ①5/20(月) オリエンテーション・応用行動分析の基本
- ②6/17(月) 応用行動分析・障がいの理解
～保育・療育の視点から～
- ③7/22(月) 障がいの理解～医療の視点から～
- ◎8/19(月) 事例検討日(参加自由)
※事例検討のみ、8/19の出欠は修了証書発行に関係無し
- ④9/ 9(月) 保護者支援と連携
- ⑤10/21(月) 精神疾患の理解と精神的な
問題を抱えた保護者の支援
- ⑥11/18(月) 虐待について
- ⑦12/5(木) 保護者支援2(相談対応、面接技法)
- ⑧1/20(月) 振り返り・再検討・総括

各回講義
+事例検討

講師

安原 佳子 先生(桃山学院大学 教授)
堀古 弥生 先生((一社)やよい保健師相談事務所 保健師)
木曾 陽子 先生(大阪公立大学 准教授)
鶴 宏史 先生(武庫川女子大学 教授)
井上 直子 先生(堺市こども相談所 児童心理司)

受講者の声

- ・いろいろな方面から障がいに対することを考える良い機会になった
- ・講義だけでなく、他施設の方の事例を聞いたり、自分の事例に対して意見をもらえたり、勉強になった

定員 24名

受講料

保育部会会員 ￥21,000
非会員 ￥26,000



対象：保育経験年数3年以上の保育士・保育教諭（全8日間受講可能な方）
受講者各自の「事例検討」のため、第2回講義前に資料作成していただきます

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ

TEL:06-6762-9035

[申込はこちら](#)